ISSN 2434-1843

魚津水族博物館年報

第 30 号

2019/2020

魚津水族博物館

2021 年 3 月

はじめに

2019年5月1日に当時の菅官房長官が掲げた新元号「令和」の文字にちなんで、富山湾で捕獲されたアカナマダの墨で「令和の書」を作りました。多くの方々が手に取って記念撮影をしておられました。また、おさかなショーでは「祝令和元年」と書かれた旗をイシダイが引っ張り、祝賀ムードに包まれました。

調査研究事業では、魚津水族館と富山県が連携協力した「富山湾の深海魚調査研究事業」の一環として、県と市の共催による「深海生物シンポジウムin魚津」を開催しました。ダイオウイカやリュグウノツカイの基調講演やトークセッションには大勢の深海魚ファンにお越しいただき、さらにNICE-TVでも放映され、富山湾の新たな魅力を再認識していただきました。また、富山湾で捕獲された中で過去最大のリュウグウノツカイを富山県が剥製にし、魚津水族館に貸与いただき、富山湾大水槽のブリたちと一緒に泳いで見えるように常設展示しました。

イベントでは、ドキュメンタリー映画「巨大生物進化の謎～ダイオウイカ大解剖」の上映とトークショーをファミリウムで行いました。予想を超す多くの方々にお越しいただき、予定上映回数を増やしました。また、「イクメンのさかな展」では、水槽展示としてオスが卵を守り子を産むシーポニーを紹介し、これに合わせて子育て中の父親を対象としたアンケートを行い、父親でも利用しやすい「赤ちゃん休憩室」の要望を受けました。さらに、世界で最も美しい湾クラブ世界総会が富山県で開催されたことにちなんで、「美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙」を実施し、学芸員・飼育員が推薦する新たな富山湾にふさわしい生き物から来館者に投票してもらい、トヤマエビが第１位に輝きました。

入館者の状況ですが、１月末から新型コロナウイルスが猛威を振るいはじめ、自粛機運が高まり、入館者数は２月末から低迷し、３月は前年比57.6％と大きな減少となりました。それでも１年間を通してみると前年比102.9％と多くのご来館をいただき、感謝しております。

その後も全国的に感染拡大が大きくなったため、翌年度４月１日から休館することを決めました。世界的に新型コロナ禍が拡大する中ではありますが、今後も調査研究を進めて、新しい「富山情報」を発信するとともに、楽しく学べる展示内容を工夫しながら、「現存最古の水族館」としての歴史を継承していきたいと思います。皆様のご協力とご参加をよろしくお願い申し上げます。

2021 年３月

魚津水族博物館 館長　稲村　修

目　　次

はじめに

1．組織 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

2．施設の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

3．入館者数の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

4．主な行事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

5．主な来館者 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

6．コーナー類別水槽及び水量・展示種類 ・・・・・・・・・・・・・・8

7．主な繁殖生物 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

8．コーナー別飼育生物紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

9．企画展 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

夏の企画展　「おばけ展　～うおスリラー～」 ・・・・・・・・・・・・・14

春の企画展　「サンショウウオ展　～ピリリと辛い！？サンショウウオの世界～」 ・・・16

10．教育普及活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

11．出張・研修 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・33

12．調査・研究報告

2019年度富山湾におけるリュウグウノツカイの記録 ・・・・・・・・・・34

プールのヤゴを用いた小学校での教育普及活動 ・・・・・・・・・・・・39

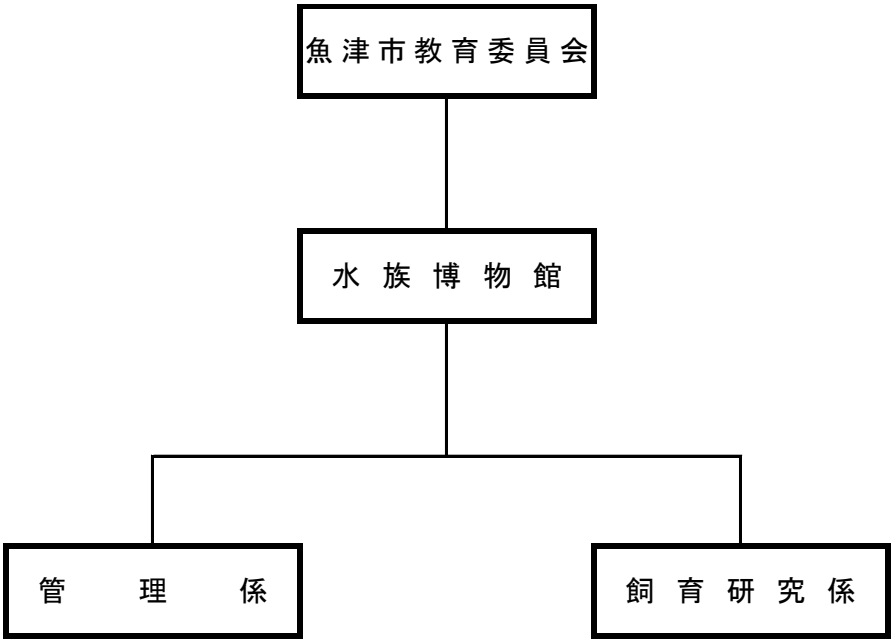
富山県におけるテナガエビの記録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

13．広報活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・46

14．トピックス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・50

15．修繕・工事 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・58

１.組　　織



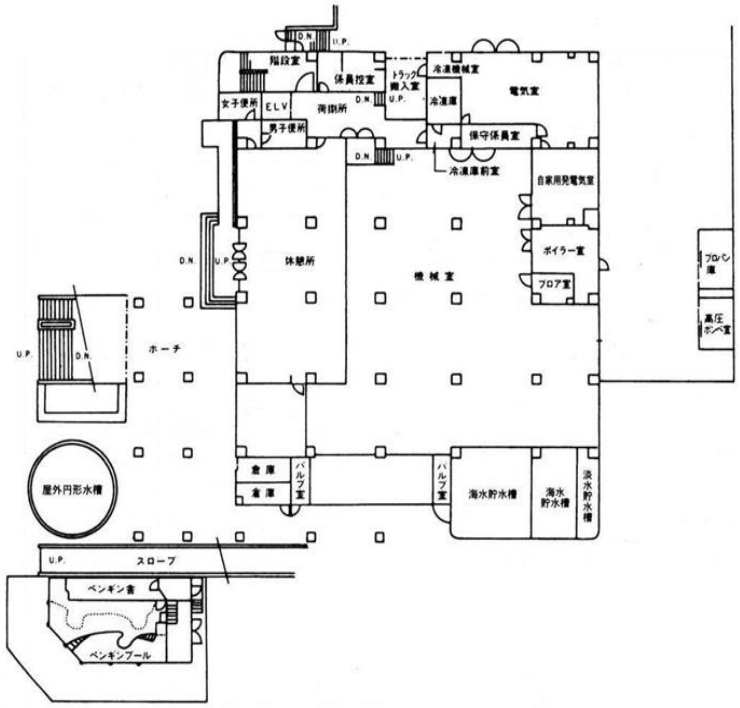
③職員数

	事務職	技術職	（一財）魚津市施設管理公社	計	備考
館　長		1		1	学芸員１名含む
管理係	2		5	7	
飼育研究係	2	1	9	12	学芸員１名含む
計	4	2	14	20	

2.施 設 の 概 要

位　　置　魚津市三ケ1390番地　　**建物面積**　1,189.09㎡
建物構造　鉄筋コンクリート造３階建　　**床 面 積**　4,170.41㎡
敷地面積　16,864.04㎡（魚津市総合公園内）

１階・屋外



１階

休憩所
手洗所
荷捌所
トラック搬入室
係員控室
冷凍庫
保守係員室
機械室
電気室
自家用発電機室
ボイラー室
ブロア室
海水貯水槽
淡水貯水槽
バルブ室
倉庫等

１階床面積
1,126.34㎡

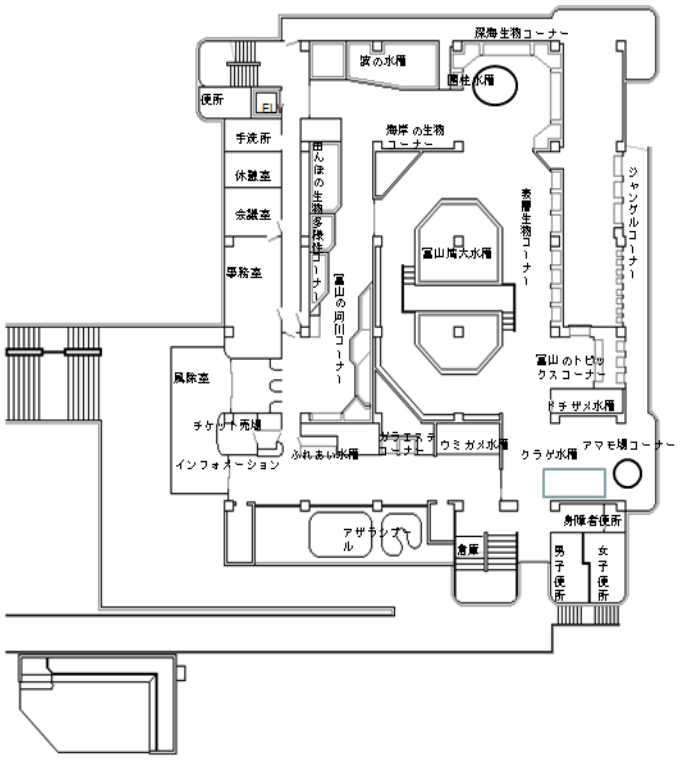
屋外施設

【展示】
屋外円形水槽
ペンギン舎・プール

プロパン庫
高圧ボンベ室
取水ポンプ室
合併処理施設等

屋外施設床面積
234.71㎡

２階



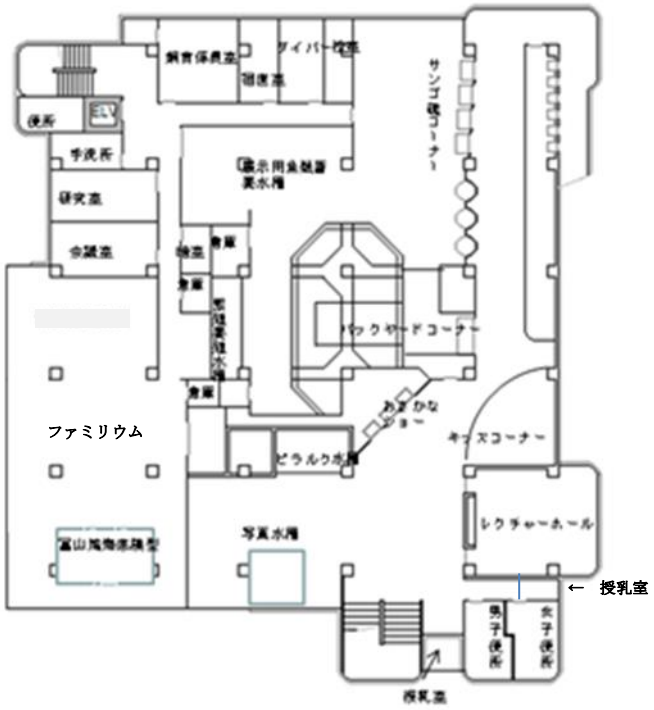
２階

事務室
会議室
休憩室
風除室
チケット売場
インフォメーション
手洗所
倉庫等

【展示】
富山の河川コーナー
田んぼの生物多様性コーナー
波の水槽
海岸の生物コーナー
円柱水槽
深海生物コーナー
表層生物コーナー
富山湾大水槽
富山のトピックスコーナー
ドチザメ水槽
クラゲ水槽
アマモ場コーナー
ジャングルコーナー
ウミガメ水槽
ガラエステコーナー
ふれあい水槽
アザラシプール

２階床面積
1,271.07㎡

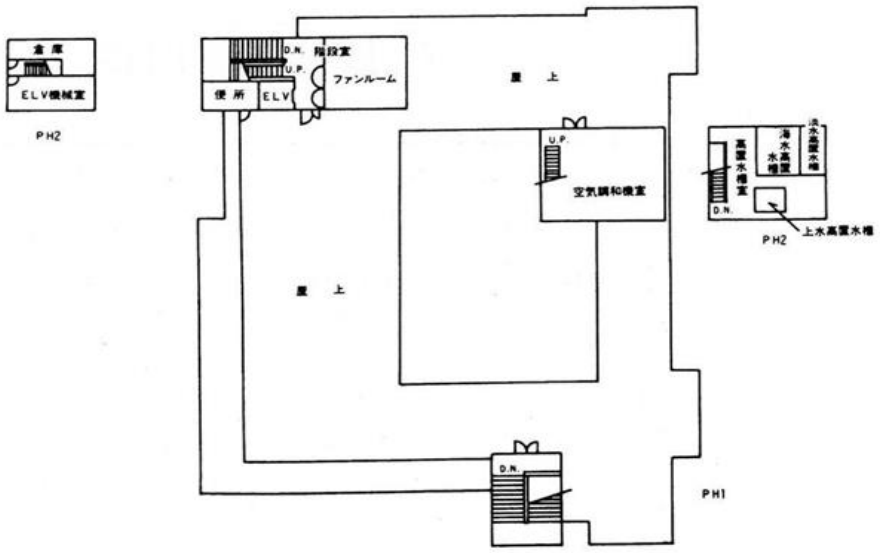
３階



３階

飼育係員室	【展示】
宿直室	サンゴ礁コーナー
ダイバー控室	バックヤードコーナー
研究室	キッズコーナー
会議室	おさかなショー
暗室	ピラルク水槽
レクチャーホール	写真水槽
手洗所	ファミリウム
繁殖養殖水槽	富山湾海底模型
展示用魚類蓄養水槽	
倉庫等	
授乳室	３階床面積
	1,266.95㎡

屋上・屋塔



屋塔・屋上

ファンルーム
空気調和機室
高置水槽
エレベーター機械室

屋上
展望台
手洗所等

屋上・屋塔床面積
271.34㎡

３．入館者数の推移

年度	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月	合計
昭和56年度	73,502	127,222	30,530	31,964	102,813	22,830	27,764	19,668	5,321	3,696	4,312	16,388	466,010
昭和57年度	25,322	62,695	19,319	22,406	67,210	16,066	19,917	14,927	5,488	11,543	2,123	11,981	278,997
昭和58年度	19,915	49,097	19,139	22,175	48,087	14,695	18,746	9,647	5,044	6,330	1,383	7,372	221,630
昭和59年度	15,928	40,835	16,426	17,798	48,027	15,800	16,998	12,435	4,586	4,514	3,063	12,000	208,410
昭和60年度	20,757	44,544	15,062	16,102	43,470	19,312	16,527	13,448	4,143	5,466	2,932	10,208	211,971
昭和61年度	13,908	37,939	13,969	13,652	52,949	17,449	15,879	13,596	4,537	7,020	4,360	8,954	204,212
昭和62年度	15,474	37,707	11,146	14,414	44,639	15,321	12,949	11,650	4,440	9,959	2,873	10,060	190,632
昭和63年度	12,713	36,846	10,633	14,867	46,084	13,617	16,909	12,146	4,434	11,967	4,641	12,166	197,023
平成元年度	17,217	37,435	16,091	17,315	52,240	16,268	17,023	12,474	4,479	7,825	5,260	12,291	215,918
平成２年度	20,101	45,127	14,984	19,202	61,191	19,627	15,035	19,089	5,957	9,174	5,219	13,616	248,322
平成３年度	21,776	47,293	18,562	25,535	63,971	19,428	23,677	20,006	11,757	12,045	5,666	15,024	284,740
平成４年度	21,975	42,230	16,732	22,968	61,180	19,272	21,103	19,745	7,017	12,177	6,874	13,805	265,078
平成５年度	19,826	46,812	16,538	23,330	58,734	17,109	21,177	14,595	6,530	11,549	7,060	13,124	256,384
平成６年度	18,492	44,382	13,730	18,191	49,375	18,173	19,746	14,096	6,072	7,316	6,443	14,016	230,032
平成７年度	19,132	42,567	13,741	20,837	49,062	17,658	19,944	12,978	4,660	11,455	4,960	12,735	229,729
平成８年度	19,833	39,578	13,922	16,496	45,552	17,782	14,414	14,784	3,996	6,507	5,228	13,135	211,227
平成９年度	17,396	33,914	12,676	19,062	47,372	14,318	16,160	12,196	3,629	5,022	5,775	13,286	200,806
平成10年度	15,422	34,269	9,998	16,227	41,317	12,567	13,893	10,621	3,668	5,011	2,921	10,792	176,706
平成11年度	12,609	34,499	8,973	14,252	38,097	10,362	14,222	8,556	2,624	5,742	3,673	8,888	162,497
平成12年度	13,844	27,485	9,246	13,934	34,427	11,346	12,571	9,132	3,591	2,840	3,474	7,361	149,251
平成13年度	14,001	28,103	9,153	13,236	32,753	9,735	11,058	8,366	2,696	3,558	3,756	9,001	145,416

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成14年度	計	16,109	26,953	9,707	11,907	33,770	13,656	13,255	8,385	2,791	4,641	4,289	11,176	156,639
	有料	11,530	20,597	7,861	9,040	26,931	10,306	10,101	6,450	2,030	3,433	2,922	7,538	118,739
	無料	4,579	6,356	1,846	2,867	6,839	3,350	3,154	1,935	761	1,208	1,367	3,638	37,900
平成15年度	計	13,119	24,272	8,877	13,731	33,682	11,624	12,863	9,887	2,695	5,345	4,658	9,572	150,325
	有料	8,938	17,221	6,570	9,970	26,606	8,559	9,480	6,500	1,979	3,871	3,035	6,560	109,289
	無料	4,181	7,051	2,307	3,761	7,076	3,065	3,383	3,387	716	1,474	1,623	3,012	41,036
平成16年度	計	13,351	31,892	10,332	15,991	35,350	12,893	16,620	8,333	3,860	4,705	3,708	9,559	166,594
	有料	9,080	21,842	8,020	11,560	27,608	9,340	11,678	5,724	3,016	3,554	2,600	6,548	120,570
	無料	4,271	10,050	2,312	4,431	7,742	3,553	4,942	2,609	844	1,151	1,108	3,011	46,024
平成17年度	計	13,875	28,667	9,051	14,472	29,510	12,121	14,254	10,771	1,957	3,394	3,511	10,167	151,750
	有料	8,548	19,669	6,962	10,360	23,342	8,899	9,732	5,266	1,562	2,426	2,292	6,896	105,954
	無料	5,327	8,998	2,089	4,112	6,168	3,222	4,522	5,505	395	968	1,219	3,271	45,796
平成18年度	計	12,619	31,783	8,687	15,451	31,050	12,468	15,532	8,247	3,104	5,554	6,754	9,160	160,409
	有料	8,158	22,053	6,671	10,704	24,324	8,916	10,273	5,708	2,280	4,063	4,379	6,161	113,690
	無料	4,461	9,730	2,016	4,747	6,726	3,552	5,259	2,539	824	1,491	2,375	2,999	46,719
平成19年度	計	13,845	30,169	9,942	13,177	27,682	12,600	12,360	6,438	3,746	4,685	3,877	10,401	148,922
	有料	8,652	21,415	7,527	9,120	21,698	8,716	7,780	4,389	2,687	3,265	2,588	6,730	104,567
	無料	5,193	8,754	2,415	4,057	5,984	3,884	4,580	2,049	1,059	1,420	1,289	3,671	44,355
平成20年度	計	11,574	27,124	8,523	12,360	29,829	11,256	12,990	7,830	3,088	4,047	4,811	11,074	144,506
	有料	7,433	18,115	6,247	8,373	22,990	8,132	8,337	5,368	2,191	2,931	3,156	7,441	100,714
	無料	4,141	9,009	2,276	3,987	6,839	3,124	4,653	2,462	897	1,116	1,655	3,633	43,792
平成21年度	計	13,041	30,673	10,327	13,513	29,525	15,869	11,539	7,799	2,508	4,694	4,299	10,630	154,417
	有料	10,222	26,881	9,116	11,669	26,378	14,253	8,661	6,481	2,249	4,098	3,669	9,015	132,692
	無料	2,819	3,792	1,211	1,844	3,147	1,616	2,878	1,318	259	596	630	1,615	21,725
平成22年度	計	10,690	28,095	8,694	11,921	27,027	11,005	12,385	7,595	2,370	3,161	3,840	7,594	134,377
	有料	8,868	24,202	7,528	10,408	23,843	9,578	9,759	5,941	2,025	2,780	3,246	6,358	114,536
	無料	1,822	3,893	1,166	1,513	3,184	1,427	2,626	1,654	345	381	594	1,236	19,841
平成23年度	計	12,033	23,499	8,394	12,017	25,845	10,506	11,276	6,571	2,441	3,554	2,145	8,281	126,562
	有料	10,046	20,436	7,310	10,412	23,075	9,309	9,192	5,744	2,127	3,091	1,852	7,124	109,718
	無料	1,987	3,063	1,084	1,605	2,770	1,197	2,084	827	314	463	293	1,157	16,844
平成24年度	計	12,349	24,279	7,898	14,005	26,655	11,005	11,587	5,809	2,239	1,369	0	23,574	140,769
	有料	10,647	21,100	6,708	12,120	23,293	9,194	9,210	4,908	1,875	1,122	0	20,185	120,362
	無料	1,702	3,179	1,190	1,885	3,362	1,811	2,377	901	364	247	0	3,389	20,407
平成25年度	計	24,509	34,929	13,180	16,767	32,933	14,761	14,532	8,901	3,845	6,207	5,179	11,563	187,306
	有料	21,146	30,418	11,186	14,262	29,054	12,522	11,638	7,597	3,065	5,016	4,008	9,642	159,554
	無料	3,363	4,511	1,994	2,505	3,879	2,239	2,894	1,304	780	1,191	1,171	1,921	27,752
平成26年度	計	11,938	24,031	10,314	11,865	29,526	10,453	12,470	10,240	2,648	5,410	4,889	11,207	144,991
	有料	9,802	20,874	8,462	9,703	25,843	8,654	9,921	8,579	2,050	4,071	3,790	9,259	121,008
	無料	2,136	3,157	1,852	2,162	3,683	1,799	2,549	1,661	598	1,339	1,099	1,948	23,983
平成27年度	計	11,414	24,316	9,905	12,521	26,741	13,903	10,799	10,792	4,954	7,139	6,757	12,911	152,152
	有料	9,467	20,897	8,081	10,396	23,368	11,641	8,462	8,973	3,849	5,656	5,216	10,652	126,658
	無料	1,947	3,419	1,824	2,125	3,373	2,262	2,337	1,819	1,105	1,483	1,541	2,259	25,494
平成28年度	計	11,210	23,142	9,575	14,641	25,721	12,774	13,467	8,495	6,268	6,835	5,653	10,832	148,613
	有料	9,186	19,895	7,710	11,981	22,275	10,486	10,407	6,864	4,729	5,364	4,332	8,839	122,068
	無料	2,024	3,247	1,865	2,660	3,446	2,288	3,060	1,631	1,539	1,471	1,321	1,993	26,545
平成29年度	計	10,682	21,223	10,292	16,113	27,146	12,588	13,867	9,370	4,752	6,951	5,110	10,973	149,067
	有料	8,697	18,206	8,326	13,091	23,614	10,362	10,862	7,432	3,478	5,477	3,652	8,720	121,917
	無料	1,985	3,017	1,966	3,022	3,532	2,226	3,005	1,938	1,274	1,474	1,458	2,253	27,150
平成30年度	計	12,776	22,940	10,069	13,826	25,553	12,818	11,850	8,323	4,842	7,125	8,491	14,202	152,815
	有料	10,582	19,616	7,952	10,998	21,750	10,211	8,951	6,271	3,631	5,278	6,486	11,269	122,995
	無料	2,194	3,324	2,117	2,828	3,803	2,607	2,899	2,052	1,211	1,847	2,005	2,933	29,820
平成31年度	計	16,465	22,629	11,008	12,925	27,786	13,730	12,248	9,462	5,093	9,933	7,834	8,187	157,300
	有料	12,255	17,901	7,991	9,462	21,805	10,112	8,921	6,915	3,476	6,900	5,679	6,138	117,555
	無料	4,210	4,728	3,017	3,463	5,981	3,618	3,327	2,547	1,617	3,033	2,155	2,049	39,745

※平成14年４月～平成21年３月まで、土・日・祝日の幼児・小学生・中学生の入館料を無料化した。
※平成21年４月より、市内の中学生以下のみ全開館日無料とした。
※平成25年１月７日から３月15日まで館内リニューアル工事のため休館。
※平成31年4月から孫とおでかけ支援事業の対象施設となった。

4．主 な 行 事

事　　業	内　　容	
企画展示	・春の企画展　カニ展～カニカニクラブ	31年３月20日（水）～６月２日（日）
	・ホタルイカ生体展示	31年３月15日（金）～５月26日（日）
	・おさかなショーでホタルイカクイズ	31年３月18日（月）～５月24日（金）
	・ホタルイカ写真水槽	31年３月15日（金）～５月26日（日）
	・シロエビ生体展示	31年４月26日（金）～５月６日（月）
	・企画展　七夕展～スターフィッシュに願いを～	元年６月７日（金）　～７月７日（日）
	・夏の企画展～おばけ展～うおスリラー	元年７月12日（金）～９月23日（月）
	・イクメンパパ集合！シーポニー展示	元年７月19日（金）～９月１日（日）
	・美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙	元年９月９日（月）～10月10日（木）
	・ハロウィン展	元年９月22日（日）～10月31日（木）
	・世界で最も美しい湾クラブ総会　リュウグウノツカイ剥製展示	元年10月15日(火）～10月19日（土）
	・NOWPAP　海洋ゴミのパネル展	元年10月22日(火）～11月５日（火）
	・フィッシュレザーの世界展	元年11月９日（土）～11月10日（日）
	・クリスマス展	元年11月17日（日）～12月25日（水）
	・富山湾の深海展	元年12月24日（火）～２年１月13日（月）
	・春の企画展　サンショウウオ展	元年３月27日（金）～５月31日（日）
博物館教室	・ゴマフアザラシ給餌解説「ゴマトーーク」	31年４月13日（土）～土日祝（通年）
	・サポーター事業	
	（たてもん祭りに参加しよう！）	元年８月２日（金）
	（富山県中央植物園水生生物観察会）	元年８月８日（木）
	（水族館トワイライトツアー）	元年８月23日（金）
	（釣ろう！展示しよう！）	元年９月28日（土）
	・うおづ水辺の調査隊	
	（河川散策・採集講習）	元年６月15日（土）
	（別又散策・採集講習）	元年６月29日（土）
	（海岸散策・採集講習）	元年７月27日（土）
	・別又谷水源涵養田・自然観察池での自然観察会	元年６月29日（土）
	・スナガニ調査観察会	元年６月１日（土）、８月31日（土）
調査研究	・富山県生物学会　小矢部川調査	元年６月、７月、10月（３回）
	・富山の河川調査（別又谷涵養田）	31年４月～10月（月１回）
	・魚津の沿岸生物調査	通年
	・深海生物シンポジウム in 魚津	２年２月２日（日）
ワークショップ	・うおすい×ネッツ富山バックヤード潜入ツアー	31年４月21日、元年６月23日、８月25日
	〃	10月27日、12月15日、２月23日（各日曜）
	・富山のさかな缶バッジ作成販売	元年５月３日（金）～６日（日）
	・色変わりカエルWANTED！	元年５月10日（金）～10月14日（月）
	・シヲリさんライブペイント	元年７月13日（土）～15日（月・祝）
	・紙アクアリウム	元年７月20日（土）～８月20日（火）
	・フィッシュレザークラフト体験　魚の革で缶バッチを作ろう	元年７月20日（土）、21日（日）、
	〃	11月９日（土）、10日（日）
	・お化け展缶バッジ	元年８月11日（日）～16日（金）
	・バルーンアート	元年８月14日（水）

	・にいかわツナガル未来 CAMP2019	元年８月 17 日（土)、18 日（日）
	・おばけ展限定　おりがみ教室	元年８月 18 日（日）
	・ふれあい月間　ワンタッチさわリウム	元年９月 14 日～16 日、21 日～23 日
	・飛び出すクリスマスカードを作ろう	元年 12 月 21 日（土）～22 日（日）
その他の活動	・ホタルイカ発光実験	31 年３月 17 日（日）～５月 26 日（日）日祝
	・「～巨大生物進化の謎～ダイオウイカ」試写会	元年７月６日（土)、７日（日）
	・マツカサウオの光を見てみよう！	元年８月 10 日（土）～８月 15 日（木）
	・アウトリーチ活動　魚津のメダカ配布	４月　繁殖池調査、５月　学校に配布
	・アウトリーチ活動　ホタルイカ発光実験出前講座	元年５月 21 日（火）～５月 24 日（金）
	・アウトリーチ活動　プールの生き物救出大作戦	
	（魚津市立星の杜小学校）	元年６月５日（水）
	（上市町立陽南小学校）	元年６月 10 日（月）
	（滑川市立東部小学校）	元年６月 11 日（火）
	・水みらいプロジェクト学校水族館	
	（上市町立陽南小学校）	元年９月 10 日（月）
	（滑川市立東加積小学校）	元年９月 26 日（木）
	（富山市立大沢野小学校）	元年 10 月 16 日（水）

５．主 な 来 館 者

日付	来館者
平成31年4月14日（日）	富山湾岸サイクリング参加者
令和元年5月14日（火）	日本海学推進機構運営委員会
令和元年5月18日（土）	富山大学理学部生物学科
令和元年6月14日（金）	仙台水族館開発株式会社社長
令和元年7月10日（水）	（一社）立山黒部ジオパーク協会
令和元年7月28日（日）、8月4日（日）	自家用船舶オーナー交流体験モニターツアー参加者
令和元年8月1日（木）	北部日本海ブロック水産試験場連絡協議会
令和元年8月6日（火）	農商工連携インターンシップ事業参加者
令和元年8月23日（金）	20歳の挑戦事業参加者
令和元年9月3日（火）	魚津市インターンシップ参加者
令和元年9月26日（木）	台湾バナナで交流する会
令和元年12月5日（木）	NPO法人日本風景街道コミュニティ

６．コーナー類別水槽及び水量・展示種類

	展示コーナー	水槽数	水量(t)	種類数		展示コーナー	水槽数	水量(t)	種類数
1	富山の河川コーナー	5	9.5	34	19	サンゴ礁置き水槽	1	0.4	5
2	富山の河川置き水槽	1	0.4	3	20	サンゴ魚類水槽１～４	4	3.3	42
3	田んぼの生物多様性コーナー	3	14.8	36	21	サンゴ水槽１～３	3	3.1	34
4	波の水槽	1	15.9	17	22	キッズコーナー	5	0.2	1
5	海岸の生物コーナー	5	0.6	40	23	実験水槽	5	2.7	3
6	円柱水槽	1	4.1	2	24	ピラルク水槽	1	21.0	2
7	深海生物コーナー	6	20.2	31	25	写真水槽	1	2.0	1
8	表層生物コーナー	7	10.5	52	26	ウミガメ水槽	1	9.0	1
9	富山湾大水槽	1	240.0	22	27	ガラエステコーナー	2	2.0	1
10	富山湾のトピックスコーナー	3	1.4	33	28	磯の生物ふれあい水槽	1	0.5	12
11	富山湾のトピックス置き水槽	1	0.4	2	29	アザラシプール	2	40.0	1
12	ドチザメ水槽	1	3.5	1	30	屋外円形水槽	1	20.0	3
13	クラゲ水槽	2	0.1	1	31	ペンギン舎・プール	1	13.5	1
14	アマモ水槽	1	1.0	15	32	うおすいファミリウム	4	1.0	5
15	ジャングルコーナーＡ１～３	3	1.0	3	33	企画展水槽	7	1.0	-
16	ジャングルコーナーＡ４～11	8	0.8	14					
17	ジャングルコーナーＢ１～３	3	0.9	3					
18	ジャングルコーナーＢ４～８	5	1.0	5					
					計		96	445.8	426

７．主な繁殖生物

門	綱	目	科	種	繁殖個体数
脊椎動物	条鰭	トゲウオ	トゲウオ	トミヨ属淡水型	40
		ダツ	メダカ	キタノメダカ	500
		スズキ	クサウオ	ザラビクニン	200
			ダンゴウオ	ホテイウオ	7
刺胞動物	鉢虫	旗口クラゲ	ミズクラゲ	ミズクラゲ	100
節足動物	昆虫	カメムシ	コオイムシ	コオイムシ	50

８．コーナー別飼育生物紹介

１．富山の河川コーナー

富山県の渓流から河口に生息する淡水魚を展示

No.１　ヨシノボリ類、ウキゴリ類、ウグイなど

No.２　トミヨ属淡水型、ジュズカケハゼ、カワニナなど

No.３　ニッコウイワナ、ヤマメ

No.４　アブラハヤ、タカハヤ、アユ、オイカワ、カワムツ、カジカ大卵型など

No.５　アユカケ、ヌマチチブ、ウグイ、カジカ中卵型、カンキョウカジカ

２．富山の河川置き水槽

アズマヒキガエル、ナガレヒキガエル（交雑種）
アジメドジョウ、ニホンアマガエル（色彩変異）

３．田んぼの生物多様性コーナー

富山の昔ながらの田んぼを再現した展示

No.１　ミナミアカヒレタビラ、ヤリタナゴ、モツゴ、タモロコ、シマアメンボ、アオダイショウなど

No.２　イネ、キタノメダカ、マルタニシ、トノサマガエル、アカハライモリなど

No.３　コイ、ギンブナ、ナマズ、ニホンイシガメ、クサガメ、ニホンスッポンなど

４．波の水槽

造波機により定期的に波がおこる水槽で、富山湾の沿岸にすむ小型魚類を展示

メジナ、メナダ、クロダイ、マアジ、スズメダイ
ホシササノハベラ、カワハギ、ヒガンフグなど

５．海岸の生物コーナー

富山湾の海岸で見られるエビやカニなどの小型生物を展示

ウミウシ類、サンゴタツ、イソギンポ、ナベカ、クロウシノシタ、ウミケムシなど

６．円柱水槽

ウマヅラハギ

７．深海生物コーナー

富山湾の深海に生息する生き物を展示

No.１　アヤボラ、ヒダベリイソギンチャク、コイボイソギンチャクの一種

No.２　ミズダコ、ニッポンヒトデ、エゾヒトデ

No.３　ノロゲンゲ、アゴゲンゲ、ザラビクニン、ヤマトコブシカジカ、ベニズワイガニ、アカモミジヒトデなど

No.４　タナカゲンゲ、イサゴビクニンなど

No.５　マダラ、ホテイウオ、ババガレイ、ケガニ、ズワイガニ、オキナマコなど

No.６　トヤマエビ、モロトゲアカエビ、ゴトウヤドカリなど

８．表層生物コーナー

富山湾の表層域に生息する魚類を展示

No.１　ウスメバル、ニジカジカなど

No.２　イズカサゴ、シマゾイ、ウッカリカサゴ、ニジカジカ、クエなど

No.３　マダイ、チダイ、イネゴチ、ホウボウなど

No.４　マツカサウオ

No.５　カサゴ、マゴチ、アオハタなど

No.６　キュウセン、ホンベラ、ハオコゼ、ギンポ、クジメ、ゴンズイなど

No.７　フエフキダイ、カゴカキダイ、ミノカサゴ、シマフグなど

９．富山湾大水槽

富山湾の大型魚類を展示

ブリ、カンパチ、ヒラマサ、マダイ、キジハタ、アオハタ、クエ、メジナ、スズキ、ヒラメ、ホシエイ、アカエイなど

10．富山湾のトピックスコーナー

富山湾の「海底」に着目した展示

No.１　ニホンキサンゴ、アバタカワリギンチャク、オオハネガイなど

No.２　ホタルイカ、ヒメイカ、アカムツ、ウミサボテンなど

No.３　マダコ、ケスジヤドカリなど

11．富山湾のトピックス置き水槽

サラサベッコウタマガイ、ザラビクニン（幼魚）、ホテイウオ（幼魚）、ホッコクアカエビなど

12．ドチザメ水槽

ドチザメ

13．クラゲ水槽

ミズクラゲ

14．アマモ水槽

アマモ、ネズミゴチ、ヒメハゼ、スジハゼなど

15．ジャングルコーナーＡ

ジャングルの水辺にすむ熱帯魚・両生類を展示

No.1　デンキナマズ
No.2　ピラニア・ナッテリー
No.3　ブルーカンディル
No.4　コリドラスなど
No.5　ロイヤルプレコ（標本）
No.6　バトラクスキャット
No.7　ウツボカジカ
No.8　リーフフィッシュ
No.9　チランジア
No.10　キオビヤドクガエル
No.11　ブロメリア

16. ジャングルコーナーB

ジャングルにすむ両生類・爬虫類を展示
No.1　マレーハコガメ
No.2　コガネオオトカゲ
No.3　アカアシガメ
No.4　イエアメガエル
No.5　ハナナガムチヘビ
No.6　グランディスヒルヤモリ
No.7　エボシカメレオン
No.8　パンサーカメレオン

17. サンゴ礁置き水槽

オニダルマオコゼなど

18. サンゴ礁魚類水槽

No.1　チンアナゴハマクマノミ、ルリスズメダイ、マンジュウイシモチ、ナンヨウハギ、オトメハゼ、ハタゴイソギンチャクなど
No.2　カクレクマノミ、サンゴイソギンチャク
No.3　ヒメジャコ、プテラポゴン・カウデルニィなど
No.4　ミナミトビハゼ、ヒメツバメウオ、オニボラ、コトヒキ、ヤエヤマヒルギなど

19. サンゴ水槽

多様なサンゴの種類や昼と夜の違いを展示
No.1　チガイウミアザミ、スジチヂミトサカ、ウミキノコ、ムラサキハナヅタなど
No.2　ショウガサンゴ、ウスコモンサンゴ、クサビライシ、ミドリイシ類、ヒユサンゴ、ハナガタサンゴ、コエダナガレハナサンゴ、リュウモンサンゴ、キュウリイシなど
No.3　マメスナギンチャク、ミズタマサンゴ、キクメイシ、クサビライシなど

20. キッズコーナー

子供が楽しみながら学べる展示
No.1　キンギョ（和金）など
No.2　キンギョ（更紗琉金）など
No.3　キンギョ（琉金）など
No.4　キンギョ（黒出目金）など

21. 実験水槽

魚をトレーニングし、小道具を用いて魚の習性を楽しく解説する展示
No.1　イシダイの旗引き
No.2　ウマヅラハギの輪くぐり
No.3　イシガキダイの魚津水族館クイズ
No.4　イシダイの旗引き（予備）
No.5　ウマヅラハギの輪くぐり（予備）

22. ピラルク水槽

ピラルク、ポルカドットスティングレイ

23. 写真水槽

魚と記念写真が撮れる水槽
ニシキゴイ

24. ウミガメ水槽

アオウミガメ

25. ガラエステコーナー

ガラ・ルファ

26. 磯の生物ふれあい水槽

磯の生物を直接手で触って観察できる水槽
イトマキヒトデ、コシダカガンガラ、クボガイ、ホンヤドカリなど

27. アザラシプール

ゴマフアザラシ

28. 屋外円形水槽

イトウ、シロチョウザメ、ダウリアチョウザメ

29. ペンギン舎・プール

フンボルトペンギン

30. ファミリウム

レッドプラティ、グッピー、エボシカメレオン
夏の企画展「おばけ展　～うおスリラー～」
ジーベンロックナガクビガメ、アルマータス・ペーシュカショーロ、スナガニ、シーアップル、ダイオウサソリ、ウミケムシ、アルゼンチンフォレストローチなど
春の企画展「サンショウウオ展～ピリリと辛い⁉サンショウウオの世界～」
ハコネサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、クロサンショウウオ、ホクリクサンショウウオ、ハクバサンショウウオ、オオサンショウウオとチュウゴクオオサンショウウオの交雑種など

９．企画展

名称（場所）	内　　容	開　催　日
「富山県のさかな」勢ぞろい！ シロエビと写真が捕れる水槽を設置	ゴールデンウィーク限定展示として『シロエビ（標準和名：シラエビ)』を展示。展示期間中は、「富山湾の王者ブリ」「富山湾の神秘ホタルイカ」「富山湾の宝石シロエビ」の３種が勢ぞろい。水槽はミズクラゲのクライゼル水槽を使用し、記念撮影が可能。 協力：第三伊登勢丸	平成 31 年４月 26 日（金）～５月６日（月・祝）
色変わりカエル WANTED！見つけたらうおすいへ！ 場所：２階 田んぼの生物多様性コーナー	過去に当館へ持ち込まれた「色変わりカエル」を展示し、色彩の変わったカエルを募集した。また、展示水槽横でオリジナルの色変わりカエル缶バッジを限定販売し、当館へ色変わりカエルを持ち込んで頂いた方には、その中から好きなものを１つプレゼントした。	令和元年５月 10 日（金）～９月 30 日（月）
七夕展～スターフィッシュに願いを～ 場所：３階 うおすいファミリウム	アマノガワテンジクダイやホシキヌタ等、七夕を連想させる「天の川水槽」を設置した。 展示生物：アマノガワテンジクダイ、ジュエルダムセルなど（計５種約 40 点） ☆dreams 紙 true2019☆　その願い、うおすいが全力で叶えます！（以下４つの願い事を応募） ①ウミガメの水槽に入ってみよう！ ②チョウザメの水槽に入ってみよう！ ③アザラシのトレーナーをしてみたい！ ④ペンギンにエサをあげてみたい！ 抽選で、４つのうちから１つだけ、願いを叶える。 応募期間：七夕展開催期間中 応募方法：うおすいファミリウム内に設置された応募用紙（dreams 紙）を応募箱に投函	令和元年６月７日（金）～７月７日（日） 願い事実施日と参加人数 ８月 24 日（土） ①　３名 ②　４名 ③　３名 ８月 25 日（日） ①　３名 ②　４名 ④　３名
夏の企画展 おばけ展～うおスリラー～ 場所：３階 うおすいファミリウム	おばけのような奇妙な姿の生き物たちを集め、奇々怪々な生態や怖いだけじゃない変わった一面を紹介した。	令和元年７月 12 日（金）～９月 23 日（月・祝）
イクメンパパ集合 シーポニー展示 場所：３階 写真水槽横	「イクメン」フィッシュとしてタツノオトシゴの仲間シーポニーを展示した。近年来館が増えている子育て中のイクメンパパを対象に、水族館に求めるものは何かをリサーチするアンケートを行った。	令和元年７月 19 日（金）～９月１日（日）

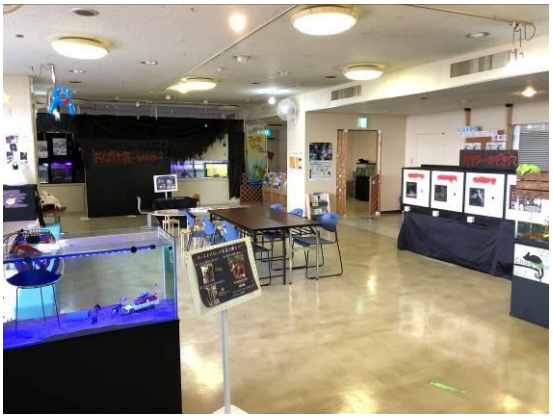
ふれあいイベント ワンタッチさわりウム！ 場所：３階 レクチャーホール	富山県にすむ淡水魚や両生爬虫類、富山湾の表層から深海にすむ生き物など、普段は水槽越しにしか見ることのできない生き物に触るイベントを行った。指１本（ワンタッチ）にしているのは、生き物たちの負担を少なくするための配慮で、動物愛護週間であったことから生き物のふれあいについて学ぶきっかけとした。 展示生物 富山の淡水生物 アユカケ、ヌマチチブ、オニヤンマ（ヤゴ） 富山の表層生物 マダコ、タイワンガザミ、ミズクラゲ 富山の深海生物 サラサベッコウタマガイ、アゴゲンゲ、ヤマトコブシカジカ 富山の両生類・爬虫類 アズマヒキガエル、モリアオガエル、ニホンイシガメ	令和元年９月 14 日（土）～16 日（月・祝）、９月 21 日（土）～23 日（月・祝） 10：00～12：00、 13：00～15：00
うおすい飼育員が推薦する 美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙 場所：２階 ウミガメ水槽前	富山湾は「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟しており、その湾クラブ世界総会が 10 月に日本で初めて富山県で開催された。富山湾を代表する生き物と言えば、ブリ、シロエビ、ホタルイカ、リュウグウノツカイ、ダイオウイカ、ベニズワイガニが有名だが、総会を前にこれらの殿堂入りしている生き物ではなく、「新たな富山湾にふさわしい生き物」を来館者に選んでいただく選挙を実施した。候補の魚として、うおすいの学芸員、飼育員が推薦する 10 種の生き物をノミネート。来館者は 1 日 1 回、館内に設置されたボードから生き物を選び、シールを貼って投票できる。投票結果は館内、ホームページ等で発表した。順位と得票数は以下の通り。 ① トヤマエビ 419 票 ② ミズクラゲ 250 票 ③ マツカサウオ 208 票 ④ シロウミウシ 206 票 ⑤ ウマヅラハギ 164 票 ⑥ サクラマス 142 票	令和元年９月 10 日（火）～10 月 10 日（木）

	⑦ キヌバリ　104 票 ⑧ オオクチイシナギ　79 票 ⑨ アマモ　49 票 ⑩ ニホンキサンゴ　44 票 計 1,665 票	
ハロウィン展	うおすいファミリウムに鏡を使った仕掛けでメデゥーサに変身できる水槽を作成し、ハナナガムチヘビを展示した。また、富山湾大水槽では、恒例のうおすいサポーターによる水中トンネルの飾りつけと、お食事タイムには「カボチャダイバー」が登場してハロウィンムードを盛り上げた。	令和元年９月 22 日（日）～10 月 31 日（木） カボチャダイバー 土曜・日曜・祝日 お食事タイムに登場
クリスマス展	今回のクリスマス展は富山湾大水槽だけでなく、ピラルク水槽、写真水槽、うおすいファミリウムの水槽、顔出しパネルなどフォトスポットを充実させた。富山湾大水槽では、恒例のうおすいサポーターによる水中トンネルの飾りつけと、お食事タイムにトナカイダイバーが登場。トナカイダイバーとクリスマスムード満点の記念写真が撮影できるコーナーが人気であった。	令和元年 11 月 17 日（日）～12 月 25 日（水） トナカイダイバー 土曜・日曜・祝日 お食事タイムに登場
企画展 富山湾の深海展 場所：２階 富山湾大水槽 【共催：富山県】	10 月に富山国際会議場で開催された「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会 in 富山で展示された富山湾の深海映像「神秘の海　富山湾（4：02)」と、富山湾の深海生物に関するポスターパネル（10 枚）の展示を行った。この映像は令和元年５月、富山県水産研究所と魚津水族館の共同研究調査の一環として、魚津市早月川沖及び富山市岩瀬沖の深海で撮影された映像を元に制作された。また、富山湾の深海で捕獲されたシャチブリとマッコウタコイカの標本を合わせて展示した。なお、マッコウタコイカは魚津水族館初展示となった。	令和元年 12 月 24 日（火）～令和２年１月 13 日（月・祝）
企画展 サンショウウオ展～ピリリと辛い！？サンショウウオの世界～ 場所：３階 うおすいファミリウム	富山県にすむサンショウウオ全５種の展示を中心に、サンショウウオに起こっている現状を紹介した。	令和元年３月 27 日（金）～３月 31 日（火）

夏の企画展「おばけ展　～うおスリラー～」

「お化け屋敷」や「肝試し」は、昔から馴染みのある夏の風物詩である。今回のおばけ展では、おばけや妖怪に姿が似ている生き物や見ただけで身震いするような生き物を集め、まるでお化け屋敷に来たような体験が出来る企画展とした。また、ただ怖いだけではなく、飼育員手書きのイラストパネルでその生き物の面白い生態なども併せて紹介した。

その他にも、穴を覗くまで何が展示されているかわからないスリルが味わえる「スリラーのぞき穴」や、ミンククジラの骨格標本と並んで写真が撮れるコーナーなど、見て・触れて楽しめるコーナーも併設した。



［期　　間］　令和元年７月 12 日(金) ～９月 23 日(月)

［場　　所］　3 階　うおすいファミリウム

［展示生物］　ハナナガムチヘビ、ジーベンロックナガクビガメ、ミシマオコゼ、
クロウシノシタ、アルマートゥス・ペーシュカショーロ、
トランスルーセント・グラスキャット、ブラインドケーブ・カラシン、
ブラックゴーストナイフフィッシュ、スナガニ、ウミケムシ、
ダイオウサソリ、アルゼンチンフォレストローチ、アデヤカキンコ、
ジャノメナマコ、イカリナマコの仲間、タマノウトサカ、カイメンの仲間
14 科　14 種　約 60 点

［標本展示］　ミンククジラ、アカエイ、ハナヒゲウツボ、ヨツメウオ、ザラビクニン、オニオコゼ、ハナミノカサゴ、アンコウ、ワラスボ、カブトガニ、
オオグチボヤ、オオヤマトンボ、クロメンガタスズメ、ノウサンゴなど
30 科　31 種　31 点

［ハンズオン］　奇奇貝貝パズル（①不気味な姿の貝たち　②ハダカカメガイの天使と悪魔）
骨骨絵合わせカードゲーム（生き物の生きている姿と骨の姿を一致させて遊ぶ神経衰弱ゲーム）

［そ の 他］　ゾクゾク！スリラーのぞき穴
ブラックゴーストバスターズ顔出しパネル

ミンククジラの骨とスリラー写真を撮ろう
ゾワゾワ…カブトガニの裏側を見てみよう

［グ ッ ズ］　透明標本缶バッジ（全８種　各 200 円　ガチャガチャで販売）

［協　　力］　岡村　峻佑（マリンワールド海の中道）、澤田　研太（越中むしの会）
順不同　敬称略

奇奇貝貝パズル

骨骨（コツコツ）絵合わせカードゲーム

ゾクゾク！スリラーのぞき穴

ミンククジラの骨とスリラー写真を撮ろう

ブラックゴーストバスターズ顔出しパネル

飼育員の手書きパネル

透明標本缶バッジ

春の企画展「サンショウウオ展 - ピリリと辛い！？サンショウウオの世界 - 」

サンショウウオは名前こそ有名だが、どのような生き物か詳しく答えられる人は少ない。この企画展では、富山県にすむサンショウウオ全５種の展示を中心に、サンショウウオの種類や生態、生息環境の現状などを紹介した。サンショウウオを通じて生物多様性の保全等に興味を持つきっかけになるような展示を目指した。

［期　　間］　①令和２年３月 27 日(金) ～令和２年５月 31 日(日)
②令和２年９月 11 日(金) ～令和２年 11 月１日(日)
※新型コロナウィルス感染拡大防止対策として、４月１日から５月 17 日まで臨時休館をしていたため、②の期間に「帰ってきた！サンショウウオ展-ピリリと辛い！？サンショウウオの世界-」と題して再開催した。

［場　　所］　3階 うおすいファミリウム 企画展コーナー

［展示生物］　【富山県にすむサンショウウオ】
ハコネサンショウウオ、ヒダサンショウウオ、クロサンショウウオ、
ホクリクサンショウウオ、ハクバサンショウウオ
【その他】
オオサンショウウオとチュウゴクオオサンショウウオの交雑種、
プロトプテルス・アネクテンス、メキシコサンショウウオ、
アカハライモリ

６科　９種　約 25 点

［協　　力］　越前松島水族館、志摩マリンランド、関 慎太郎(日本両棲類研究所) 、いしかわ動物園、京都市文化財保護課

順不同 敬称略

全景

「サンショウウオってどんないきもの？」

オオサンショウウオとチュウゴクオオサンショウウオの交雑種の展示

富山県に生息する５種のサンショウウオの展示

10. 教育普及活動

名称（場所）	内　　容	開　催　日
ホタルイカ発光実験 場所：３階 レクチャーホール	ホタルイカ展示期間中の日曜・祝日限定で、１日５回(ゴールデンウィーク期間中は６回)行った。実施日数は計 19 日間で、7,570 人の参加があった。	平成 31 年３月 17 日（日）～５月 26 日（日）期間中の日・祝日
スナガニ野外観察会	海岸の砂浜に穴を掘って生活する「スナガニ」の観察会を開催。観察会では巣穴の数を数えた後、スナガニ採集と計測、生態解説を行った。 協賛：公益財団法人環日本海環境協力センター(NPEC) 場所：富山市　岩瀬浜海水浴場（現地集合） 参加費：１組 500 円	令和元年６月１日（土） 参加人数：５組 17 名 令和元年８月 31 日（土） 参加人数：７組 20 名
水族館アウトリーチ活動 水槽クリニック 「魚津のメダカ編」 場所：魚津市内小学校５年生対象	魚津市内小学校５校のうち、清流小学校と星の杜小学校に設けた繁殖池で保全している「魚津のメダカ（キタノメダカ)」を５年生の理科教材として調整のうえ各小学校に配布した。 令和元年度のキタノメダカ配布数　260 個体	平成 31 年４月～５月
中学生インターンシップ 14 歳の挑戦 中学生職場体験	魚津市立西部中学校より２名の実習生を受け入れた。飼育係員と餌の準備や水槽掃除、企画展の解説パネルの作成やオリジナル缶バッジ作り、エサやり体験用のエサ詰め作業の体験を行った。	令和元年７月２日(月)～６日(金)
2019 年うおすいサポーター活動 うおすいスタッフと魚津たてもん祭りに参加しよう	たてもん祭りのたてもんボランティアに魚津水族館スタッフとともに参加。地域の祭りに参加することで、地域と水族館、うおすいサポーターの親睦を深めた。	令和元年８月２日（金） 参加人数： サポーター16 名 水族館職員９名
2019 年うおすいサポーター活動 富山県中央植物園の池の生物観察会	富山県中央植物園友の会と魚津水族館サポーターと合同で、園内の池の生物調査を行った。園内の池では、キタノメダカ、マナマズ、マシジミ、タイコウチ、ウチワヤンマ、オオヤマトンボなどが確認された。	令和元年８月８日（木） 参加人数： サポーター３組９名

お盆限定イベント「マツカサウオの光を見てみよう！」 場所：３階 レクチャーホール	お盆期間中のイベントとして、１日５回の発光実験を行った。実施日数は６日間で、1,630 人の参加があった。内容は、初代魚津水族館で発光することが発見されたマツカサウオやウミサボテンの発光を、解説後に観察した。	令和元年８月 10 日（土）～15 日（木）
にいかわツナガル未来 CAMP2019	新川青年会議所主催で、夜の水族館探検と宿泊体験を行った。	令和元年８月 17 日（土）、18 日（日） 参加人数：93 名
2019 年うおすいサポーター活動 魚津水族館トワイライトツアー	調査隊員からの「自由研究の材料として夜の水族館を見学したい！」との提案から、うおづ水辺の調査隊員を対象に夜の水族館ツアーを行った。内容は明るいうちから水槽を見学し、水族館の閉館作業を見学後、夜の水族館を見学し、昼と夜の違いや働く飼育員を見学した。	令和元年８月 23 日（金） 参加人数：９組 13 名
環境学習会 来て・見て・知って「とやまの海　守り隊」	富山県生活協同組合主催で、館内ガイドとバックヤードツアーを行った。	令和元年９月８日（日） 参加人数：12 名
2019 年うおすいサポーター活動 釣ろう！展示しよう！	「波の水槽」で展示する魚を釣り採集した。参加者は各々の釣り方でマアジ、ホンベラ、スズメダイなどを採集。「かえし」のない釣り針を使用し、魚を傷つけないように水族館の予備水槽まで運び、「海からどのようにして水族館へ魚が運ばれて展示に至るか」を体験した。	令和元年９月 28 日（土） 参加人数：19 名
ふるさとバス 町探検 魚津市立よつば小学校２年生対象	２年生の生活科の学習において町探検を行っており、校区の自慢だと思う場や公共施設を探検。魚津水族館では職員にインタビューしたり展示の工夫や裏側を見学した。	令和元年 11 月１日（金）、13 日（水）、15 日（金） 参加人数：94 名
富山県立滑川高等学校海洋科の高校生が潜水掃除にチャレンジ！	富山県立滑川高等学校海洋科の生徒が潜水実習の一環として、富山湾大水槽に潜水して年末の大掃除を行った。	令和元年 12 月 27 日（金） 生徒７名、飼育員１名で掃除

うおづ水辺の調査隊

魚津水族館では、平成 23 年度より、生き物好きな小・中学生を対象とした「うおづ水辺の調査隊」活動を行っている。令和元年度は、海岸散策を NPEC（(公財）環日本海環境協力センター）と合同で調査を行い、ビオトープ散策は、魚津市ニケ別又観察池を管理している魚津市環境安全課が主体となって魚津埋没林博物館と合同で行った。

○参加登録：富山県内小学生 11 組 17 名

○ 活動スケジュール

イベント名	開催日	開催場所
河川散策	6 月 15 日（土）	魚津市三ケ　三日月池
ビオトープ散策	6 月 29 日（土）	魚津市二ケ　別又自然観察池
海岸散策	7 月 27 日（土）	高岡市太田　雨晴海岸
研究発表会	11 月 9 日（土）	魚津水族館レクチャーホール

※　隊員は都合の良い日に参加

河川散策

研究発表会

○令和元年度の活動を終えて

研究発表会はポスター発表形式で行った。隊員は、稲村修館長の研究アドバイスをもとに「来年も参加したい！」と意気込みを語っていた。うおづ水辺の調査隊は、水辺の生物をとおして、「自分で課題を見つける（発見)」⇒「調べる（気付き、学び)」⇒「まとめる（発表)」力を養う場として、参加者と水族館スタッフの交流の場として、今後も活動を続けていきたい。

“魚津水族館×ネッツトヨタ富山”官民共同企画

魚津水族館とネッツトヨタ富山（以下、ネッツ富山と略記）は、「ネッツトヨタ富山創業50周年記念事業」の一環として、様々な合同イベントを行っている。平成30年度には、ネッツ富山のキャラクター「アミー」がデザインされたペンギンプールの看板やペンギンの巣箱が寄贈された。

令和元年度は、偶数月の第３もしくは第４日曜に「うおすい×ネッツ富山　魚津水族館バックヤード潜入ツアー」を行った。7月には、ネッツ富山のイベント「夏休み！親子クルマふれあいフェスタ」に魚津水族館ブースを設けて参加した。また、社会貢献の一環として、ネッツ富山のスタッフが飼育員とウミガメ水槽や屋外円形水槽の清掃を行う「ボランティア清掃」も定期的に行っていただいた。

活動スケジュール

○うおすい×ネッツ富山　魚津水族館バックヤード潜入ツアー

開催日	参加人数				テーマ	担当職員
	AM（11:00～12:00）		PM（13:30～14:30）			
	児童	保護者	児童	保護者		
平成31年４月21日（日）	11	12	10	10	ペンギン	齋藤　真里
令和元年６月23日（日）	11	9	10	10	カメレオン	草間　啓
令和元年８月25日（日）	27	26			ヒスイ海岸散策ツアー	不破　光大、泉　拓朗
令和元年10月27日（日）	11	8	12	14	ミズクラゲ	大原　望
令和元年12月15日（日）	10	9	11	12	サンゴ	西馬　和沙
令和２年２月23日（日）	8	7	11	13	深海生物	木村　知晴

バックヤードツアーの様子①

バックヤードツアーの様子②

バックヤードツアーの様子③

バックヤードツアーの様子④

バックヤード潜入ツアーでは、魚津水族館のバックヤード見学のほか、生物へのエサやり体験や、担当職員がそれぞれの担当生物について解説をした。また、８月は番外編として、ヒスイテラス（朝日町宮崎）を会場として、たら汁作り体験やヒスイ海岸でヒスイ探し、ベント（オオミミズハゼ）釣りなどのフィールド散策を行った。（AM９:00～13:00）

協力：朝日町観光協会

たら汁作り体験

ベント（オオミミズハゼ）釣り

ヒスイ探し

オオミミズハゼ

○夏休み！親子クルマふれあいフェスタ

開催日	内容
令和元年７月27日～28日（土、日）	ミズクラゲの展示、貝殻やシーグラスを使用したシーボトルアクアリウム作り体験のワークショップ

ネッツトヨタ富山本店（富山市新庄本町）で開催された「夏休み！親子クルマふれあいフェスタ」に参加し、ワークショップと出張展示を行った。ワークショップ「シーボトルアクアリウム」で使用した貝殻は、高岡市雨晴海岸で採集したもので、作品を作る際に魚津水族館職員が貝殻の解説も行った。また、ミズクラゲの出張展示も行い、来場者は記念写真を撮るなどして注目を集めた。

ワークショップ

ミズクラゲの展示

○ボランティア清掃

開催日	参加人数	清掃場所
令和元年５月24日（金）	9	屋外円形水槽、ウミガメ水槽
令和元年７月17日（水）	4	ウミガメ水槽
令和元年10月11日（金）	5	屋外円形水槽
令和元年11月19日（火）	4	ウミガメ水槽
令和２年１月16日（木）	5	屋外円形水槽

※参加人数はネッツトヨタ富山スタッフの人数

屋外円形水槽

ウミガメ水槽

〇令和元年度の活動を終えて

本活動は公立の水族館と民間企業との官民コラボイベントであり、「企画提案や解説は水族館」「募集や告知はネッツ富山」と役割分担し、「水族館は海での普及教育活動」、「ネッツ富山は顧客サービス」と双方のメリットをみいだすことができた。バックヤードツアーでは参加者を 10 組ずつとしたことで、ツアー中の移動もスムーズにでき、参加者の満足度の向上に繋がった。また、対応人員が確保でき、多様で緻密な活動ができたことも大きい。

この活動を通して、魚津水族館や富山湾の環境への興味・関心を抱くきっかけを提供できた。今後も活動を継続していく予定である。最後に、協力していただいた朝日町観光協会のみなさまに感謝の意を表する。

ホタルイカ発光実験の出前授業

平成 29 年度から魚津市教育委員会では「ふるさと教育」を進めており、魚津水族館は魚津市内の小学５年生（５校 320 名）を対象にスライドでホタルイカの解説を行ってきた。その際に、「ホタルイカの発光を見たことがあるか？」質問したところ、ほとんどの児童が「見たことがない」と答えた。そこで、ホタルイカの解説と共に、ホタルイカの生体の発光を目の前で見ることで感動を伝え、富山湾の特産物である「ホタルイカが漁獲される魚津市、特別天然記念物のホタルイカ群遊海面がある魚津市」のふるさと自慢ができる児童の育成を目的とした。

授業は小学校の理科室等の遮光カーテンがありできるだけ暗くできる教室で行った。まず、ホタルイカの発光の役割と発光器の位置、ホタルイカ漁、ホタルイカ群遊海面について解説を行った後、児童全員にサングラスを配布し暗闇に目を慣らす準備をした。暗室（タープの周りを遮光カーテンで覆ったもの）の中にホタルイカの生体 30 個体が泳ぐ水槽を設置し、４～５名ずつの班に分けた児童が順番に暗室に入り発光の観察を行った。

仕様

個体数：ホタルイカ　30 個体
水　槽：横 600×縦 300×奥行 450（㎜）
濾　過：エーハイム 2217、プロテインスキマー（カミハタ海道達磨）
冷却器：レイシークーラー　LX-501CX
その他：暗室（タープ 1800×1800、調光型 LED 赤色照明、暗幕、日よけシート）
　　ホタルイカ運搬クーラーボックス（ダイワ TANK MASTER-HD SU6000）
　　サングラス（暗闇に眼を慣らすために児童全員が着用）

① 資料の貸出・譲渡

日　付	譲渡・貸出先	内　容	
平成31年4月15日	関西テレビ テレビマンユニオン	ダイオウイカ写真 新説！所JAPANの「平成の動物と日本人」放送	貸出
平成31年4月24日 ～ 令和元年8月31日	グループ・コロンブス有限会社	リュウグウノツカイの画像 「ふしぎがいっぱいぴかり‼」８月号に素材提供	貸出
令和元年5月1日 ～	株式会社プリマ・メロー	魚津水族館外観・館内写真、展示物の広報用写真データ（計８枚） 「SharingJapan」施設紹介HPに使用	貸出
令和元年5月22日 ～6月15日	テレビ朝日	シロエビの写真・映像 おいしい王国「ごはんジャパン」放送	貸出
令和元年6月1日 ～6月30日	ノーチラス工房	オオクチボヤの画像 東京水産振興会「ホヤ展」パンフレット作製に使用	貸出
令和元年6月8日	龍馬の生まれたまち記念館	リュウグウノツカイの写真 「幕末明治土佐学講座」のプレゼン資料	貸出
令和元年6月16日 ～7月26日	富山大学	オオクチボヤの写真 富山大学における研究発表に使用	貸出
令和元年6月21日 ～ 令和3年3月31日	ネッツトヨタ富山株式会社	魚津水族館ロゴマークほか８点 魚津水族館バックヤード潜入ツアーオリジナル缶バッチ作成に使用	貸出
令和元年6月24日 ～7月14日	BSテレビ東京	初代魚津水族館の外観写真 「ハイスクールQ」の放送素材	貸出
令和元年6月26日	株式会社A３	アカクラゲの写真ほか４点 NHK総合「ニュース富山人」内の「ズームとやま」、「海水浴の怪我に備える」にて使用	貸出
令和元年7月1日 ～	株式会社かみゆ	水中写真水槽、キッズコーナー、ホタルイカ水槽、外観等の写真	貸出

		（計 20 点）書籍「水族館・動物園ムック（仮)」掲載	
令和元年 7 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日	ネッツトヨタ富山株式会社	海辺で石を探している児童の写真他 2 点 魚津水族館×ネッツトヨタ富山バックヤードツアー募集 HP・ポスターに使用	貸出
令和元年 7 月 12 日 ～9 月 16 日	新潟水族館 マリンピア日本海	ハナムシロガイの写真 「身近に潜む海のキケン生物」の企画展示に使用	貸出
令和元年 7 月 15 日 ～令和 2 年 2 月	富山県農林水産総合技術センター水産研究所	リュウグウノツカイの写真ほか 6 点 富山湾の深海魚等に関するポスター、パネル等に使用	貸出
令和元年 7 月 18 日 ※HP は 10 月 18 日まで	毎日新聞社	ユキフリソデウオの写真 2 点 朝刊「科学の森」及び毎日新聞公式 HP で使用	貸出
令和元年 7 月 29 日 ～8 月 5 日	北日本放送報道制作部	オニオコゼ、ゴンズイ、アカエイ、アンドンクラゲの写真 「いっちゃん KNB」で使用	貸出
令和元年 8 月 3 日	魚津市教育委員会 生涯学習・スポーツ課	発光実験の風景の写真 井原市友好親善都市児童交流及び魚津市伝統芸能視察研修に使用	貸出
令和元年 8 月 9 日 ～8 月 30 日	富山テレビ放送	初代水族館、マツカサウオの発光部分及び発光、サポーターとの魚釣りでの採集写真 報道ライブ BBT で使用	貸出
令和元年 8 月 10 日	アーク放送センター	ウッカリカサゴの写真 フジテレビ「99 人の壁」で使用	貸出
令和元年 8 月 12 日	新潟日報社	「おばけ展」会場写真と生体写真 4 点 新潟日報朝刊で使用	貸出
令和元年 8 月 25 日 ～	株式会社タビマップ	うおすいファミリウム写真ほか 6 点 るるぶ kids 情報サイトに掲載	貸出

令和元年９月２日 ～ 令和２年１月３日	龍馬の生まれたまち記念館	タナカゲンゲの写真及びイラスト、リュウグウノツカイの写真	貸出
令和元年９月 21 日 ～９月 27 日	制作会社 VIVIA	リュウグウノツカイの写真 フジテレビ「99 人の壁」で使用	貸出
令和元年９月 28 日	㈱フジテレビジョン	ドチザメの写真 「めざましどようび」で使用	貸出
令和元年 12 月 12 日～	㈱カピィ	ホタルイカの発光写真２点 Web サイト「Honda キッズ」掲載	貸出
令和元年 12 月 15 日	㈱NHK エンタープライズ	ホタルイカの写真 NHK「ダーウインが来た！光る生き物特集」で使用	貸出
令和元年 12 月 20 日～ 令和２年３月 22 日	姫路市立水族館	リュウグウノツカイ、オオクチボヤ、タナカゲンゲの写真 企画展に使用	貸出
令和元年 12 月 21 日～	富山県氷見市	マイワシ他 10 点 氷見市漁業文化交流センター内で展示 「富山湾で捕れる魚」を紹介	貸出
令和元年 12 月 23 日～12 月 25 日	㈱NHK エデュケーショナル	クリオネ映像 NHK E テレ「おかあさんといっしょ」	貸出
令和元年 12 月 26 日～令和２年度	魚津市建設課	ホタルイカの遊泳・全身発光の写真 日本風景街道登録申請書に掲載	貸出
令和元年 12 月 28 日～	テレビ朝日	リュウグウノツカイの写真 年末特番「EXI 怒」の地上波放送、 TVer、テレ朝動画、AbemaTV,Gyao	貸出
令和２年１月 10 日	日本テレビ放送網㈱	リュウグウノツカイの動画 「news every」（ローカル枠）で使用	貸出
令和２年１月 14 日	TBS テレビ	リュウグウノツカイの写真 TBS テレビ「ひるおび」で使用	貸出
令和２年１月 26 日	チューリップテレビ	リュウグウノツカイの動画	貸出

		「メモらナイト」で使用（web 公開有）	
令和２年１月 20 日～	魚津市立図書館	ゴマフアザラシ（ミミ）の写真 読書記録帳表紙に利用	貸出
令和２年１月 26 日～２月２日	株式会社 MBS 企画	ホタルイカの写真 毎日放送「所さんのお届けモノです！」で使用	貸出
令和２年２月２日～	（一財）立山黒部ジオパーク協会	富山湾大水槽お食事タイムの写真 立山黒部ジオパークポスターで使用	貸出
令和２年２月 12 日～	毎日新聞社富山支局	ダイオウイカ計測・解体の写真 毎日新聞、毎日新聞ネットニュースに掲載	貸出
令和２年２月８日～３月 23 日	テレビ朝日	リュウグウノツカイの写真 テレビ朝日「10 万円でできるかな」で深海魚の説明に使用	貸出
令和２年３月３日～	魚津市企画政策課	ワンポイントしゃべリウム、サンショウウオ、ホタルイカ発光実験の写真 広報うおづ４月号､魚津市 HP に掲載	貸出
令和２年３月７日	㈱ビー・ブレーン	ヒラマサ、ヤミナリベラ、ウミサボテンの写真 テレビ朝日「長野くん、さかなクン港はしご旅 in 長崎」で使用	貸出
令和２年３月 28 日	㈱北日本新聞社	富山湾大水槽（ブリ）の写真 北日本新聞ジュニア面連載の「わくわく富山湾」に掲載	貸出

② 資料の借用・寄贈

なし

③ 講師・委員等の派遣

開　催　日	派　　遣　　先	場　　所	担当者
平成 31 年４月 23 日(火)	NPO 法人富山県自然保護協会 「富山のさかな（リュウグウノツカイ物語)」	KNB 入船館	稲村　修
令和元年５月８日（水）	立山黒部ジオパーク協会部会長会議	㈱リレーションズ富山営業所	稲村　修
令和元年５月 18 日（土）	魚津漁業協同組合 「漁業体験で獲った魚類の解説」	魚津漁業協同組合	木村　知晴
令和元年５月 23（木)、 ７月 11 日（木）	富山大学理学部「海洋科学」	富山大学理学部	稲村　修
令和元年５月 29 日（水）	東海北陸７県議会議長会議 「富山湾の神秘」	オークスカナルパークホテル富山	稲村　修
令和元年６月１日（土）	立山黒部ジオパーク協会主催 基調講演	魚津商工会議所	稲村　修
令和元年６月 10 日（月）	上市町立陽南小学校 「ヤゴ調査」	上市町立陽南小学校	不破　光大
令和元年６月 11 日（火）	滑川市立東部小学校 「ヤゴの生態や飼育方法等」	滑川市立東部小学校	不破　光大
令和元年６月 15 日（土）	魚津市片貝公民館 「親子川の生物解説」	片貝公民館支流親子川周辺	稲村　修 齋藤　真里
令和元年６月 16 日（日）	第２回ジュニアナチュラリスト連携講座	富岩運河・天文橋袂（右岸）	齋藤　真里
令和元年６月 25 日（火）	美しい湾クラブ　第 14 回実行委員会	Ｋ-ＨＡＬＬ　マルチホール	稲村　修
令和元年６月 26 日（水）	「海と日本 PROJECTin 富山県」実行委員会	富山テレビ放送㈱	稲村　修
令和元年６月 29 日（土）	魚津市環境安全課 「別又自然観察池での自然観察会」	別又自然観察池､片貝山の守キャンプ場	不破　光大
令和元年６月 29 日（土）	黒部市歴史民俗資料館「変わりゆく？富山湾」	うなづき友学館	稲村　修
令和元年７月 30 日（火）	砺波市・小矢部市中教研研修	魚津水族館･吉田科学館	不破　光大

令和元年８月３日（土）、４日（日）	（公財）とやま国際センター日本海学推進機構富山湾の魅力体験親子教室	富山高等専門学校臨海実習場　若潮丸船内	木村　知晴
令和元年８月７日（水）	水曜会卓話	新川文化ホール	不破　光大
令和元年８月 25 日（日）	ネッツ富山「家族でヒスイを探そう‼　朝日町ヒスイ海岸散策ツアー」	ヒスイテラス	不破　光大 泉　拓朗
令和元年 11 月９日（土）	（一社）黒部川扇状地研究所 「黒部川源流から富山湾の深海まで」	入善まちなか交流施設　うるおい館	稲村　修
令和元年 11 月 22 日(金)	富山県浄化槽協会 「魚津水族館のさかなと水管理」	魚津商工会議所	稲村　修
令和元年 12 月６日（金）	富山テレビ放送「the 潜入 高岡古城公園のお堀の生き物調査」	高岡古城公園	不破　光大 齋藤　真里
令和元年 12 月 25 日(水)	入善町教育委員会	入善町役場	稲村　修
令和２年１月 11 日（土）	令和元年度第４回日本海学講座 「変わりゆく？富山湾のさかなたち！」	高岡市生涯学習センター	稲村　修
令和２年２月 25 日（火）	魚津市施設管理公社遊園地スタッフを対象とした魚津水族館館内研修	魚津水族館	不破　光大
令和２年３月 12 日（木）	富山県博物館協会	富山県美術館	稲村　修
令和２年３月４日（水）	水曜会卓話	新川文化ホール	稲村　修

④実習生の受け入れ

期　間	所　属	人　数	内　容
令和元年８月４日～18 日	国際ペットワールド専門学校	１名	飼育実習
令和元年９月 17 日～23 日	福井県立大学　海洋生物資源学部	１名	飼育実習

11. 出 張・研 修

目的・日程	担当園館等	参加者
平成31年度第１回公益社団法人日本動物園 水族館協会中部ブロック園館長会議 （平成31年４月24日～25日）	愛知県 名古屋市東山動物園	稲村　修
2019年度公益社団法人日本動物園 水族館協会通常総会 （令和元年５月27日～29日）	愛知県 名古屋港水族館	稲村　修
日本鯨類研究協議会（JACRE） 令和元年（2019年）度通常総会 （令和元年７月８日～９日）	新潟県 上越市立水族博物館 うみがたり	稲村　修 不破　光大
公益社団法人日本動物園水族館協会 第64回水族館技術者研究会 （令和２年１月29日～31日）	福岡県 マリンワールド海の中道	不破　光大 木村　知晴
2019年度「食糧安全保障と貧困撲滅のための持続可能な小規模漁業」（仏語Bコース）アクションプラン発表会 （令和元年９月29日～10月１日）	神奈川県 JICA横浜センター	稲村　修

12. 調査・研究報告

2019 年度　富山湾におけるリュウグウノツカイの記録

木村知晴・草間　啓・不破光大・稲村　修
魚津水族館　〒937-0857 富山県魚津市三ケ 1390

Record of Slender oarfish *Regalecus russelii* in Toyama Bay, Sea of Japan (Fiscal year ending March 2020).

Tomoharu KIMURA　Satoshi KUSAMA　Mitsuhiro FUWA
Osamu INAMURA
Uozu Aquarium, 1390, Sanga, Uozu-shi, Toyama 937-0857, Japan

はじめに

リュウグウノツカイ *Regalecus russelii* はアカマンボウ目リュウグウノツカイ科に属し，東太平洋，西太平洋，大西洋，南アフリカ，東インド洋から知られ，日本近海では北海道から九州，沖縄諸島の沿岸に分布する（瀬能，2018）．体は著しく細長く，体長は体高の 17～24 倍であり，背鰭前部の６棘は太く著しく延長し，さらに腹鰭は 1 条で延長し途中に膜質の付属物が３か所以上あることなどで特徴付けられる（林，2013）．近年，日本海を中心に捕獲が相次いでおり，富山湾（本報告では富山県の沿岸）では，2009 年 12 月から 2019 年３月 31 日にかけて 26 個体が捕獲されている（木村ら，2020）．

今回は，2019 年度に富山湾で新たに捕獲されたリュウグウノツカイの記録を報告する．

捕獲記録

富山湾において，2019 年４月１日から 2020 年３月 31 日の期間に捕獲されたリュウグウノツカイは計８個体であった（表１）．それらの内の７個体は魚津水族館（以下，当館と記す）に搬入して計測したが，１個体は新湊漁業協同組合から情報のみの提供を受けた．以下に各個体の記録を記す．なお，個体番号は富山湾で捕獲された個体の通し番号で，過去に 26 個体の報告があるので(伊串・稲村，2010；木村ら，2020)，本報告では個体番号 27～34 となっている．

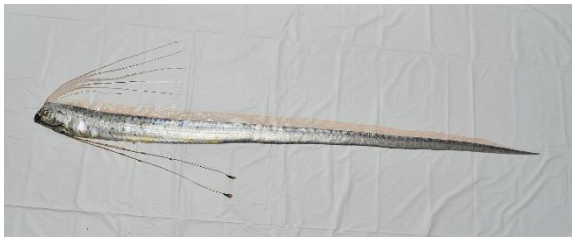
個体番号 27

発見年月日：2019 年４月 13 日
発見場所：入善町下飯野海岸
発見者：上田将徳，藤田あゆみ
全長：4417 ㎜
状態：体後端部に欠損があり，その傷口は塞がっている．
備考：海岸打ち上げで，当館職員が現認時には生きており背鰭を波打たせていたが，当館に搬入した時には死亡していた．

個体番号 28

捕獲年月日：2019 年 7 月 18 日
捕獲場所：入善町吉原沖
捕獲者：有限会社目合又大謀網
捕獲方法：定置網
全長：2629 ㎜
状態：体後端部に欠損があり，その傷口は塞がっている．

個体番号 29



発見年月日：2019 年 9 月 27 日
発見場所：黒部市石田海岸
発見者：高田隆広
全長：2453 ㎜
状態：尾鰭は基部を残して先が欠損しているが，尾部はほぼ完全な状態（写真１）．
備考：海岸打ち上げ．

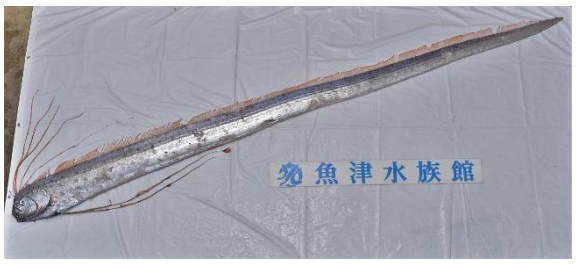
個体番号 30

捕獲年月日：2019 年 11 月 5 日
捕獲場所：高岡市伏木沖
捕獲者：有限会社昭栄漁業
捕獲方法：定置網
全長：1788 ㎜
状態：体は中央部よりもやや後ろで欠損しており，その傷口は塞がっている．

個体番号 31

捕獲年月日：2019 年 11 月 25 日
捕獲場所：射水市海老江沖
捕獲者：鷲北漁業部
捕獲方法：定置網
全長：2173 ㎜
状態：体後端部に欠損があり，その傷口は塞がっている．
備考：11 月 25～27 日に道の駅庄川で冷蔵して展示されており，当館への搬入および計測・撮影は 11 月 27 日に行った．

個体番号 32



発見年月日：2020 年 1 月 5 日
発見場所：魚津市経田中町　経田漁港内
全長：3661 ㎜
状態：体後端部に欠損があり，その傷口は塞がっている．

備考：経田漁港内で漂流しているのを釣り人が発見した．当館職員の現認時にはわずかに動いていたが，当館に搬入した時には死亡していた．

個体番号 33（写真なし）
捕獲年月日：2020 年１月７日
捕獲場所：射水市海老江沖
捕獲者：鷲北漁業部
捕獲方法：定置網
全長：約 1.5m
備考：新湊漁業協同組合からの情報提供．

個体番号 34

発見年月日：2020 年１月 10 日
発見場所：入善町春日海岸
発見者：大勢待春彦
全長：2925 ㎜
状態：体後端部に欠損があり，その傷口は塞がっている．
備考：海岸打ち上げ．発見時にはわずかに動いていたが，当館職員の現認時には死亡していた．

考察・まとめ

今回報告した８個体を加えると，富山湾において捕獲されたリュウグウノツカイは 2009 年 12 月から 2020 年３月 31 日までに合計 34 個体となった．

これらの捕獲数を年度別でみると，2018 年度が 10 個体と最も多く，2019 年度は２番目に多い８個体が捕獲された（図１）．

また，捕獲された月をみると，2018 年度までは 11 月から２月がほとんどで，中でも２月が最も多く捕獲された（木村ら，2020）．2019 年度は８個体中の５個体が 11 月から２月に捕獲されたが，４月・７月・９月にも各１個体が捕獲された．本種が４月および９月に富山湾で捕獲されたのは初めてである（図２）．

2018 年度までの富山湾での本種の捕獲状況は，定置網で捕獲が 22 個体，海岸に打ち上げられた個体が４個体であった（木村ら，2020）．2019 年度の捕獲状況は，定置網で捕獲された個体が４個体，海岸に打ち上げられた個体が３個体，漁港内を漂流していた個体が１個体であった．漁港内で発見された個体（個体番号 32）は初めてである．

次に，捕獲された個体の尾部についてであるが，瀬能（2018）はリュウグウノツカイの成魚の尾部は著しく切れやすく，僅かな力をかけただけで簡単に切断するとしている．2018 年度までに当館に搬入した 26 個体のリュウグウノツカイについても，全ての個体で尾部の一部あるいは大部分が欠損していた（木村ら，2020）．しかし，2019 年９月 27 日に尾部の欠損がなく尾鰭も残っている個体（個体番号 29）が初めて確認された（写真１）．この尾鰭の鰭条数は４であり，森（1956）および林（2013）の記載と一致した．しかし，尾鰭の形状は森（1956）が図示しているものに比べて明らかに短く，尾鰭の基底部を除き先端部は欠損していた．

リュウグウノツカイに関する情報は少なく，今後も情報や各個体の詳細な計測デー

タを蓄積し，生態的および形態的観点から研究していきたい．

謝辞

捕獲したリュウグウノツカイを提供して頂いた新湊漁業協同組合，魚津漁業協同組合，道の駅庄川の東亮輔駅長，並びにリュウグウノツカイを発見し魚津水族館に連絡して頂いた皆様に御礼申し上げる．最後に，リュウグウノツカイの運搬や搬入，計測を手伝っていただいた魚津水族館職員の皆様に深謝する．

引用文献

林　公義．2013．リュウグウノツカイ科解説，中坊徹次　編．日本産魚類検索全
種の同定　第三版．480．東海大学出版会，神奈川．

伊串祐紀・稲村　修．2010．富山湾で確認されたリュウグウノツカイ．魚津水族館年報 20 号，59-60．

木村知晴・草間　啓・不破光大・稲村修．2020．富山湾におけるリュウグウノツカイの記録（～2019 年 3 月）．魚津水族館年報 29 号，38-48．

森　為三．1956.南日本で捕獲された稀魚リュウグウノツカイ *Regalecus russellii*（SHAW）に就いて．兵庫農科大学研究報告．自然科学編，２（２）：33-36．

瀬能　宏．2018．小学館の図鑑 Z 日本魚類館．524pp．小学館，東京．

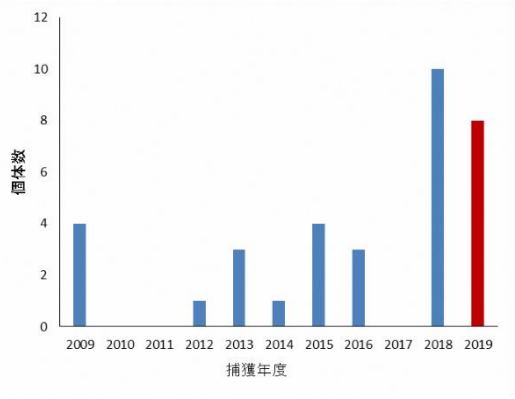


図１　富山湾におけるリュウグウノツカイの年度別捕獲個体数

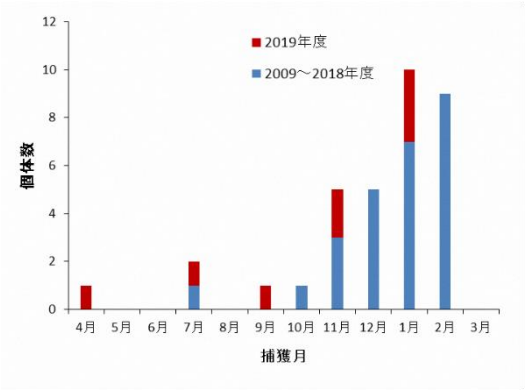


図２　富山湾におけるリュウグウノツカイの月別捕獲個体数

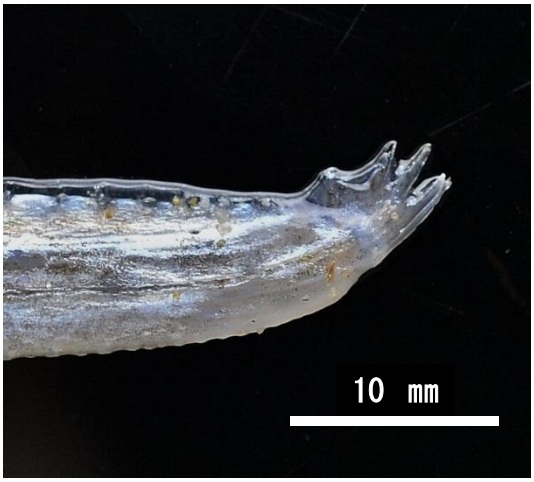


写真１　個体番号 29 の尾鰭

表１　2019 年度リュウグウノツカイ記録一覧

個体番号	捕獲日	確認場所	全長
27	2019．４．13	入善町下飯野　海岸打ち上げ	4417㎜
28	2019．７．18	入善町吉原沖　定置網	2629㎜
29	2019．９．27	黒部市石田　海岸打ち上げ	2453㎜
30	2019.11．５	高岡市伏木沖　定置網	1788㎜
31	2019.11.25	射水市海老江沖　定置網	2173㎜
32	2020．１．５	魚津市経田中町　経田漁港内	3661㎜
33	2020．１．７	射水市海老江沖　定置網	約1.5ｍ
34	2020．１．10	入善町春日　海岸打ち上げ	2925㎜

プールのヤゴを用いた小学校での教育普及活動

不破光大・稲村　修
魚津水族館　〒937-0857 富山県魚津市三ケ 1390

Extension educational activities using dragonfly larvae in the pool of elementary school

Mitsuhiro FUWA Osamu INAMURA
Uozu Aquarium, 1390, Sanga, Uozu-shi, Toyama 937-0857, Japan

はじめに

小学校の水泳用プールは，水泳の授業に用いない秋から翌年の６月頃までは水が張ったままで，この期間にトンボなどの水生生物によって利用されることが知られている（田口ほか，2000）．水泳の授業に先立ち，貯めていた水を抜いて清掃する際に，プールの生物を救出する環境教育が全国的に広く実施され始めている（二橋・尾園 2017）．しかし，学校現場からは，水生生物がいることは知っているが，その種類や飼育方法，活用方法が分からないという声を耳にしていた．

そこで，富山県内の小学校２校において「プールの生き物救出大作戦」と題して，ヤゴを中心としたプールの生き物を採集し，さらに６月に羽化を迎えるトンボ類の教材活用を試みたので，その結果を報告する．

写真１　滑川市立東部小学校のプール

写真２　魚津市立星の杜小学校のプール

方法

活動を行ったのは滑川市立東部小学校（以下，東部小と略記）（写真１）と魚津市立星の杜小学校（以下，星の杜小と略記）（写真２）の２校で，それぞれ 2018 年６月５日と 2019 年６月 13 日に採集を行った．

まず，プールの水位は活動実施前に，水深 15～30 ㎝程度に落水した．参加児童は３年生とし，採集には魚津水族館が用意した目合い４㎜横幅約 280 ㎜のＤ型フレームの手ダモや児童が持参したタモを用いた（写真３）．採集した生物は各児童が個別にプラケースやバケツに収集し，採集終了後に集めて種ごとに選別した（写真４）．採集した水生生物のうち，アカネ属のヤゴは同定が困難なため，羽化間近とみられる翅芽が

４枚確認できる個体を選び，一部を種同定するために魚津水族館へ持ち帰り，一部は小学校での飼育観察用にした．これらの残りのヤゴとその他の水生生物は，小学校周辺の水田や用水路に放流した．

児童への解説には魚津水族館からトンボの成虫とヤゴの羽化殻の標本を持参して，「ヤゴがどんなトンボになるか」，「飼育の注意点やエサの与え方」などを説明した（写真５）．

写真３　採集風景（星の杜小）

写真４　選別風景（東部小）

写真５　解説風景（東部小）

結果と考察

１）プールの採集結果

それぞれのプールで採集された生物を表１に記した．今回はトンボ類の教材活用が目的であったため，その他の生物は「+生息確認・++多い・+++非常に多い」として個体数の記録は省略した．また，魚津水族館でアカネ属のヤゴを羽化させた結果，アキアカネ，コノシメトンボ，ミヤマアカネ，ネキトンボの４種が確認された．羽化によって確認された個体数は表１に太字で記した．

採集結果は，昆虫類ではトンボ目が２科７種（ギンヤンマ，アキアカネ，コノシメトンボ，ミヤマアカネ，ネキトンボ，ショウジョウトンボ，シオカラトンボ）を確認したほか，コウチュウ目が２科２種（ヒメゲンゴロウ，ヒメガムシ），カメムシ目が３科３種（マツモムシ，コミズムシ，アメンボ）であった．そのほか，貝類が１科１種（サカマキガイ），両生類が２科２種（トノサマガエル，ニホンアマガエル）であった．東部小と星の杜小を比較すると，東部小は種数・個体数ともに多かった．また，東部小でのみ確認された生物はギンヤンマ，サカマキガイ，トノサマガエルで，

星の杜小でのみ確認されたのはミヤマアカネであった．２校の種数の違いについて原因はわからないが，プールを閉鎖した時期や周辺環境などが要因と推測される．

２）教材利用の結果と今後の可能性

児童が飼育したヤゴについては，東部小では 2018 年６月５日に採集されたヤゴのうち約１週間後の６月 13 日にコノシメトンボ，ネキトンボが続々と羽化した．星の杜小では 2018 年６月 13 日に採集されたヤゴのうち，６月 15 日にアキアカネが羽化した．魚津水族館で飼育していた星の杜小のヤゴは，６月 17・18 日にアキアカネ，６月 17・19 日にミヤマアカネが続々と羽化した．これは羽化間近の終齢幼虫がプールに多数生息していたためと考えられ，なかには羽化直前のため無給餌で羽化に至るものもいた．

星の杜小ではギンヤンマのヤゴが１個体のみ採集された．これをきっかけに「大型のヤゴを呼び込みたい」との児童の想いから，プールの授業が終了した９月に教員がプールに流木を立てて設置し，ギンヤンマの産卵誘引実験をした（写真６）．その結果，2019 年は 10 頭以上のギンヤンマの羽化殻が確認された（写真７）．

今回の結果を学校教育の観点から考えると，小学３年生理科の教科書（東京書籍株式会社）では，「昆虫を育てよう-1 チョウを育てよう」でモンシロチョウを飼育して完全変態の様子を観察しており，「昆虫を育てよう-2 トンボやバッタを育てよう」で不完全変態を紹介して昆虫の育ち方の違いについて書かれている．しかし，昆虫の学習が行われる６月頃は，小学校の花壇やグラウンドで採集されるバッタ等の直翅類は成虫に変態する時期ではないため，実物を用いた変態の観察がしにくいのが現状である．そのような現状の中で，身近なプールのヤゴは，不完全変態を学ぶためには格好の教材といえる．

参加した児童たちからは，本活動中に「図鑑で見たヤゴよりずっと小さかった」「（以前は）虫が触れなかったけど気持ち悪いと思わなくなった」などの声が聞かれ，大変好評であった．

課題は，ほとんどが夜間に羽化するため，児童が登校したときにはすでにトンボに変態しており，羽化の一部始終を観察することができなかった点であり，今後の工夫が必要である．

写真６　設置された流木（星の杜小）

写真７　ギンヤンマの羽化殻

おわりに

プールの生物は小学校の管理下にあるため毎年安全に採集ができ，持続可能な教材採集の場としてふさわしいといえる．また，不完全変態を学習する上で，プールのヤゴの多くは羽化期が６月頃であるため，飼育したモンシロチョウを用いた完全変態と合わせて学習ができ，より質の高い教育に結び付けられる．

今後の展開として，児童らが自らの手でヤゴを採集・飼育・観察できるように，教員向けの指導マニュアルの作成を検討している．また，当館で撮影したトンボの羽化の一部始終を撮影したタイムラプス動画やヤゴと成虫のセット標本などを組込んだ「プールのトンボ観察キット」の開発を企画中である．

今後は富山県内にある小学校のプールを全県的に調査して，出現種について比較していきたいと考えている．さらに，この活動が全国に広がれば，「全国版プールのヤゴマップ（仮称)」も作成でき，環境教育に活用することも可能と考える．

謝辞

本活動のきっかけをいただいた滑川市立東部小学校３年生担任（2018 年度）の稲生先生に，感謝いたします．

参考文献

二橋　亮・尾園　暁．2017．プールにやってくるヤゴ．ブンイチ２：14-17．文一総合出版．

毛利　衛・大島まり ほか．2019．こん虫を育てよう．新しい理科３年．pp22-47．教科書東京書籍株式会社．

尾園　暁・川島逸郎・二橋　亮．2019．ヤゴハンドブック．120pp. 文一総合出版．

尾園　暁・川島逸郎・二橋　亮．2012．日本のトンボ．532pp. 文一総合出版．

田口圭介・中川美智代・合田佐恵子・吉田和史・桂野龍太郎・下元健二．2000．水泳プールの水生動物によるビオトープとしての評価．pp53-59．大阪府公害監視センター所報．

表１　各プールで採集された生物

	学校名 / 調査日 / 和名	滑川市立東部小学校		魚津市立星の杜小学校	
		20180605	20190611	20180613	20190605
トンボ目	ギンヤンマ			1	8(羽化殻多数)
	アカネ属	+++	111	53	34
	アキアカネ	+++	+++	**4**	+
	コノシメトンボ	+	**4**		
	ミヤマアカネ			**3**	
	ネキトンボ	**1**	**14**		**1**
	ショウジョウトンボ		19		15
	シオカラトンボ	+++	207	1	27
コウチュウ目	ヒメゲンゴロウ	+	+	+	+
	ヒメガムシ	+	+	+	+
カメムシ目	マツモムシ	+++	+++	++	++
	コミズムシ	++	++	++	++
	アメンボ	++++	+++	+++	+++
貝類	サカマキガイ	++	++		
両生類	トノサマガエル（幼生・成体）	++	++		
	ニホンアマガエル（幼生・成体）	++	++	+	+

+生息確認　++多い　+++非常に多い　　**太字は魚津水族館で羽化した個体数**

富山県におけるテナガエビの記録

不破光大・齋藤真里・稲村　修
魚津水族館　〒937-0857 富山県魚津市三ケ 1390

Discovery of the new habitat of the *Macrobrachium nipponense*, in Toyama prefecture, Japan

Mitsuhiro FUWA Mari SAITO Osamu INAMURA
Uozu Aquarium, 1390, Sanga, Uozu-shi, Toyama 937-0857, Japan

はじめに

テナガエビ *Macrobrachium nipponense* は本州・四国・九州に分布し，河川や湖沼等の淡水域に広く生息する．一生を淡水域で生活する陸封型（湖沼型）と幼生期を海で過ごす両側回遊型（汽水湖型、河川型）の両タイプがある（豊田・関，2014）．

富山県内でのテナガエビの記録は少なく，高岡古城公園（泉ほか，1985），氷見市上庄川（富山県，2015），仏生寺川（奥野・布村，2010）高岡市庄川（荒木ほか，1998）（村木ほか，2018）など富山県西部で報告されているだけである．泉ら（1985）によると，「高岡古城公園濠のテナガエビは，1985 年８月 13 日，桝形濠で泉治夫氏とともに，雄１尾を採集した．県内では農薬などですでに絶滅したと考えられており，幻の淡水エビであったが，今回の確認は富山県内における分布上，価値のあるものだ」と記しており，当時は確認例の少ない種であったことがうかがえる．また，奥野・布村（2010）では「富山県の陸水域の環境調査ではたびたび採集されている」と記されているが明確な記録はない．今回，魚津水族館の淡水魚類調査時に確認されたテナガエビの記録と，魚津水族館に提供があった記録を合わせて報告する．

方法

調査期間は 2015～2019 年までで，この４年間に確認されたテナガエビを対象とした．本種の特徴として，第２胸脚の各節の長さは，指節が掌部の約 0.5 倍，ハサミが腕節の約 1.5 倍，掌部が腕節の約 0.8 倍，腕節が長節の 1.5～1.8 倍である（豊田・関，2014）．特に成体のオスは顕著に特徴が表れほかの淡水性エビ類と区別できる．若い個体はハサミ脚が伸長していないため，誤同定を防ぐため全長 30 ㎜未満の個体は除外した．捕獲方法は幅 30 ㎝，目合い４㎜のＤ型フレームの手ダモで採集した．提供があった情報は，生体もしくは写真があるものとした．

結果とまとめ

図１と表１にテナガエビが確認された６地点を，採集年月日の古いものから順に①～⑥で示した（表１の採集年月日は８桁の数字で示し，20190101 は 2019 年１月１日を表す）．魚津水族館の調査で確認したのは②③④⑤の４か所，情報提供は①⑥の２か所であった．今回発見された場所は片貝川河口域（右岸の用水路，左岸の本川），上市川，泉川が河口域周辺であり，下条

川，神通川，仏生寺川は河川下流域であったことから，全て両側回遊型と考えられた．⑥の生体を提供していただいた中山信幸氏は神通川でアユ漁やモクズガニのカニ籠漁を以前から行っており，聞き取りをしたところ，「モクズガニの籠にテナガエビが入ったのは今回（2019 年）が初めてだ」という．また，2016 年には上市川河口部でマハゼ釣りの外道としてテナガエビが釣れたが，これまでに魚津水族館が同場所で行ったマハゼ採集時にテナガエビが捕獲されたことはなかった．

今回のテナガエビ両側回遊型の記録は，富山県沿海地域の東西で広く確認されておりさらに調査をすることで，新たな生息地が確認されると思われる。さらに内陸部の陸封型の調査を併せて行い，テナガエビの詳しい生態などを明らかにしたい．

謝辞

魚津水族館サポーター（2015 年度）の中田仁正氏，魚津水族館ボランティア（2019 年度）の中山信幸氏と富山市科学博物館学芸員の岩田朋文氏から貴重な情報，生体や写真を提供いただきました．この場を借りて感謝申し上げます．

参考文献

荒木克昌・日下智敏・南部久男．1998．富山県初記録のイチモンジタナゴ．富山市科学文化センター研究報告．21：129-130.

泉　治夫・堀井直二郎・邑本順亮．1985．高岡古城公園の自然．Ⅷ．濠の自然．えび類 pp. 163-165．高岡生物研究会・高岡地学　研究会編著.

村木誠一・勘坂弘治・田子泰彦．2018．ウナギとアユの共存漁場の生態・環境特性調査．内水面増殖調査研究．平成 29 年度富山県農林水産総合技術センター水産研究所年報．pp. 106-110.

奥野淳兒・布村　昇．2010．富山市科学博物館所蔵の富山湾ならびに富山県内陸水産コエビ類（甲殻上綱：十脚目）．富山市科学博物館研究報告．33：77-87.

富山県．2015．第１章上庄川水系の概要４河川環境．上庄川水系河川整備計画．p. 4.

豊田幸詞・関　慎太郎．2014．監修駒井智幸．テナガエビ．日本産淡水性・汽水性甲殻類 102 種　日本の淡水性エビ・カニ．pp. 85-86．誠文堂新光社.

図１　テナガエビが確認された地点

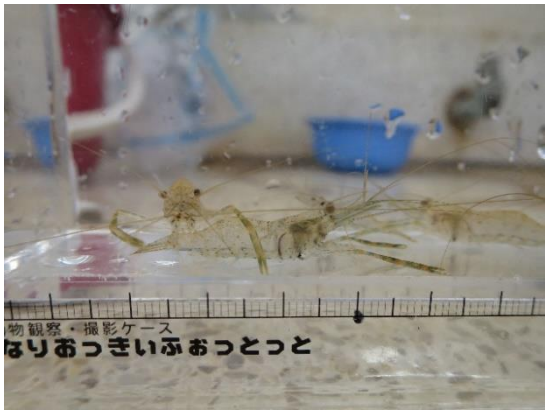
表１　テナガエビが採集された地点および採集者

	採集年月日	採集地名	河川名	採集者	個体数（捕獲方法）
①	20150430	黒部市浜石田	片貝川　右岸用水路	中田仁正	1（手ダモ）
②	20150710	射水市三ケ	下条川　伊勢領橋	不破光大	1（手ダモ）
③	20160805	魚津市寿町	片貝川　左岸河口	齋藤真里	1（手ダモ）
④	20160916	滑川市魚躬	上市川　右岸河口	伊串祐紀	1（釣り）
⑤	20171104	氷見市島尾	泉川　　松田江橋	齋藤真里	8（手ダモ）
⑥	20190726	富山市山岸	神通川　富山北大橋から1km下流左岸	中山信幸	6（カニ籠）

①20150430　黒部市浜石田片貝川右岸用水路

④20160916　滑川市魚躬上市川河口

②20150710　射水市三ケ下条川伊勢領橋



⑤20171104　氷見市島尾泉川松田江橋

③20160805　魚津市寿町片貝川左岸河口

⑥20190726　富山市山岸神通川北山大橋下流

13. 広 報 活 動

① テレビ・ラジオ等の取材

日付	放送局	内容
平成31年４月12日（金）	ＫＮＢテレビ	ツバサコブシガニ、サメハダホウズキイカ
平成31年４月17日（水）	ラジオミュー	ゴマトーーク
平成31年４月26日（金）	ラジオミュー	ＧＷについて
令和元年５月１日（水）	ＮＩＣＥ　ＴＶ	令和写真コーナー
令和元年５月２日（木）	チューリップテレビ	おさかなショー令和ver
令和元年５月９日（木）	ＮＨＫ富山	サケガシラ（幼魚）
令和元年５月16日（木）	ＮＨＫ富山	白いマナマコ
令和元年５月16日（木）	ＫＮＢテレビ	色変わりカエル
令和元年５月17日（金）	ＫＮＢテレビ	色変わりカエル・白いマナマコ
令和元年５月17日（金）	富山ソフトセンター、チューリップテレビ	白いマナマコ
令和元年５月21日（火）	チューリップテレビ、富山テレビ、北日本放送	ホタルイカ出前講座
令和元年５月21日（火）	ラジオミュー	色変わりカエル
令和元年５月27日（月）	富山テレビ	ガンゾウビラメ
令和元年５月28日（火）	ＫＮＢテレビ、富山ソフトセンター	ガンゾウビラメ
令和元年５月29日（水）	ＮＩＣＥ　ＴＶ	ガンゾウビラメ
令和元年６月３日（月）	チューリップテレビ	アザラシ、ペンギンプール日除け設置
令和元年６月５日（水）	チューリップテレビ、富山テレビ	プールのヤゴを採集・観察しよう！
令和元年６月７日（金）	富山ソフトセンター、チューリップテレビ	七夕展
令和元年６月12日（水）	ＮＩＣＥ　ＴＶ	七夕展
令和元年６月16日（日）	ＮＨＫ富山	危険生物
令和元年６月20日（木）	ラジオミュー、ＫＮＢラジオ	七夕展
令和元年６月25日（火）	ラジオミュー	七夕展
令和元年６月26日（水）	チューリップテレビ	夏のイベント
令和元年６月28日（金）	とやまソフトセンター	ハリセンボン
令和元年７月６日（土）	富山テレビ	ダイオウイカ試写会
令和元年７月12日（土）	とやまソフトセンター、ＮＩＣＥ　ＴＶ	おばけ展
令和元年７月13日（日）	富山テレビ	おばけ展
令和元年７月17日（水）	共同通信社	おばけ展
令和元年７月18日（水）	ラジオミュー	おばけ展
令和元年７月18日（水）	チューリップテレビ、ＫＮＢラジオ	リュウグウノツカイ
令和元年７月24日（水）	信越放送	おばけ展、紙アクアリウム
令和元年７月31日（水）	富山テレビ	アカナマダ
令和元年８月２日（金）	富山テレビ	アカナマダ大解剖コーナー
令和元年８月４日（日）	ＮＨＫ富山	アカナマダ
令和元年９月10日（火）	ＮＨＫ富山	コモンサカタザメ
令和元年９月10日（火）	チューリップテレビ	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙
令和元年９月11日（水）	ＫＮＢテレビ	コモンサカタザメ
令和元年９月17日（火）	とやまソフトセンター	コモンサカタザメ
令和元年９月19日（木）	ＮＨＫ富山	コモンサカタザメ、美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙
令和元年９月19日（木）	ＫＮＢラジオ	コモンサカタザメ、ワンタッチさわリウム
令和元年９月24日（火）	富山テレビ	ドチザメ単為生殖
令和元年９月26日（木）	ＮＨＫ富山、チューリップテレビ	ドチザメ単為生殖
令和元年９月27日（金）	フジテレビ、とやまソフトセンター	ドチザメ単為生殖
令和元年10月１日（火）	ＮＩＣＥ　ＴＶ	ドチザメ単為生殖
令和元年10月８日（火）	ＮＩＣＥ　ＴＶ	ハロウィン展
令和元年10月８日（火）	テレビ朝日	ドチザメ単為生殖
令和元年10月13日（日）	チューリップテレビ	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙・リュウグウノツカイ
令和元年10月29日（火）	チューリップテレビ	リュウグウノツカイ剥製展示
令和元年10月30日（水）	ＫＮＢテレビ	アカナマダとゴミ
令和元年11月４日（月）	ケーブルテレビ富山	ドチザメ・イトマキフグ
令和元年12月２日（月）	富山テレビ、ＫＮＢテレビ、チューリップテレビ、ＮＨＫ富山	ブリ搬入
令和元年12月23日（月）	ラジオミュー	富山湾の深海展
令和元年12月27日（金）	テレビ朝日、新川ソフトセンター	潜水実習
令和元年12月27日（金）	チューリップテレビ	富山湾の深海展
令和２年１月５日（日）	ＫＮＢテレビ	リュウグウノツカイ
令和２年２月12日（水）	チューリップテレビ、ＮＩＣＥＴＶ	ダイオウイカ捕獲
令和２年３月14日（土）	富山テレビ	ホタルイカ展示
令和２年３月19日（木）	ＫＮＢラジオ	サンショウウオ展
令和２年３月26日（木）	ＣＢＣラジオ	ホタルイカ展示

② 新聞・雑誌等の掲載

②新聞等の掲載

日付	掲載紙	内容	日付	掲載紙	内容
平成31年4月1日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　マイワシ	令和元年5月16日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ジュズカケハゼ
平成31年4月1日（月）	日経新聞	漁師と連携、珍魚展示	令和元年5月16日（木）	富山新聞	ナヌカザメ展示
平成31年4月2日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ガザミ	令和元年5月16日（木）	北陸中日新聞	白マナマコ展示
平成31年4月3日（水）	富山新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ミナミトビハゼ	令和元年5月17日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　オオクチバス
平成31年4月4日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　クエ	令和元年5月17日（金）	北日本新聞	白マナマコ展示
平成31年4月6日（木）	北日本新聞	アカナマダ展示	令和元年5月21日（火）	北日本新聞	白マナマコ展示
平成31年4月12日（金）	富山新聞	ゴマトーク通年化	令和元年5月22日（水）	読売新聞	ホタルイカ出前授業
平成31年4月12日（金）	北日本新聞	ゴマトーク通年化	令和元年5月22日（水）	富山新聞	ホタルイカ出前授業
平成31年4月12日（金）	北陸中日新聞	ゴマトーク通年化	令和元年5月22日（水）	北日本新聞	ホタルイカ出前授業
平成31年4月12日（金）	読売新聞	いきもの日誌　サクラマス	令和元年5月23日（木）	北陸中日新聞	ホタルイカ出前授業
平成31年4月13日（土）	北日本新聞	ツバサコブシガニ展示	令和元年5月28日（火）	富山新聞	ガンゾウビラメ展示
平成31年4月13日（土）	北陸中日新聞	サメハダホウズキイカ展示	令和元年5月28日（火）	北陸中日新聞	ガンゾウビラメ展示
平成31年4月14日（日）	読売新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年5月29日（水）	北日本新聞	ナヌカザメ展示
平成31年4月14日（日）	富山新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年5月30日（木）	富山新聞	おさかなショー（イシガキダイ）
平成31年4月14日（日）	北日本新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年5月30日（木）	北陸中日新聞	おさかなショー（イシガキダイ）
平成31年4月14日（日）	北陸中日新聞	魚津水族館館長	令和元年6月2日（日）	北陸中日新聞	スナガニ観察会
平成31年4月14日（日）	読売新聞	春の行楽マップ	令和元年6月3日（月）	富山新聞	ハローキティのなるほど図鑑　シマヘビ
平成31年4月17日（水）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年6月4日（火）	富山新聞	アザラシ・ペンギン日よけ設置
平成31年4月18日（木）	富山新聞	アカナマダ展示	令和元年6月4日（火）	北日本新聞	アザラシ・ペンギン日よけ設置
平成31年4月18日（木）	北日本新聞	アカナマダ展示	令和元年6月4日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　テングニシ
平成31年4月19日（金）	北陸中日新聞	アカナマダ・リュウグウノツカイ展示	令和元年6月4日（火）	北日本新聞	白オタマジャクシ
平成31年4月20日（土）	富山新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年6月5日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ゲンジボタル
平成31年4月20日（土）	北日本新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年6月6日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　キジハタ
平成31年4月21日（日）	北日本新聞	サケガシラ	令和元年6月6日（木）	富山新聞	プールの生き物救出作戦
平成31年4月21日（日）	北日本新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年6月6日（木）	北日本新聞	プールの生き物救出作戦
平成31年4月22日（月）	北日本新聞	カミクラゲ展示	令和元年6月6日（木）	北陸中日新聞	プールの生き物救出作戦
平成31年4月22日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヤマサナエ	令和元年6月8日（土）	富山新聞	七夕展
平成31年4月23日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　キンチャクガニ	令和元年6月8日（土）	北日本新聞	七夕展
平成31年4月24日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　アズマヒキガエル	令和元年6月8日（土）	北陸中日新聞	七夕展
平成31年4月25日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　トミヨ	令和元年6月14日（金）	朝日新聞	おさかなショー（イシガキダイ）
平成31年4月26日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヒメシャコ	令和元年6月16日（日）	読売新聞	七夕展
平成31年4月27日（土）	北日本新聞	アカナマダの墨で「令和」	令和元年6月16日（日）	北陸中日新聞	水辺の調査隊
平成31年4月27日（土）	読売新聞	ツバサコブシガニ展示	令和元年6月24日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　オイカワ
平成31年4月27日（土）	富山新聞	シロエビ展示・アカナマダの墨で「令和」	令和元年6月24日（月）	富山新聞	富岩運河ジュニアナチュラリスト
平成31年4月28日（日）	北日本新聞	水中を探検	令和元年6月24日（月）	北日本新聞	富岩運河ジュニアナチュラリスト
平成31年4月29日（月）	北日本新聞	シロエビ展示	令和元年6月25日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　金魚
令和元年5月2日（木）	北日本新聞	アカナマダの墨で「令和」	令和元年6月26日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　クサガメ
令和元年5月2日（木）	北陸中日新聞	おさかなショーで「令和」	令和元年6月27日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ホシササノハベラ
令和元年5月5日（日）	富山新聞	魚津水族館	令和元年6月28日（金）	富山新聞	ハリセンボン展示
令和元年5月10日（金）	北日本新聞	サケガシラ幼魚標本展示	令和元年6月28日（金）	北日本新聞	ハリセンボン展示
令和元年5月10日（金）	読売新聞	サケガシラ幼魚標本展示	令和元年6月28日（金）	北陸中日新聞	ハリセンボン展示
令和元年5月10日（金）	富山新聞	サケガシラ幼魚標本展示	令和元年6月28日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ミシマオコゼ
令和元年5月10日（金）	北陸中日新聞	サケガシラ幼魚標本展示	令和元年7月3日（水）	富山新聞	ダイオウイカ試写会
令和元年5月11日（土）	北陸中日新聞	色変わりカエル展示	令和元年7月3日（水）	北日本新聞	ダイオウイカ試写会
令和元年5月12日（日）	北陸中日新聞	サケガシラ	令和元年7月3日（水）	北陸中日新聞	ダイオウイカ試写会
令和元年5月13日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ムカシヤンマ	令和元年7月7日（日）	北日本新聞	ダイオウイカトークショー
令和元年5月14日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ミズカマキリ	令和元年7月7日（日）	北陸中日新聞	ダイオウイカトークショー
令和元年5月14日（火）	読売新聞	色変わりカエル展示	令和元年7月10日（水）	北日本新聞	田んぼの生き物調べ
令和元年5月15日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　カクレクマノミ	令和元年7月15日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ハオコゼ
令和元年5月15日（水）	北陸中日新聞	ナヌカザメ展示	令和元年7月17日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　カダヤシ

日付	掲載紙	内容	日付	掲載紙	内容
令和元年７月18日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　イワガニ	令和元年９月25日（水）	北日本新聞	ドチザメ単為生殖
令和元年７月18日（木）	北陸中日新聞	魚の皮缶バッチ	令和元年９月25日（水）	北陸中日新聞	ドチザメ単為生殖
令和元年７月19日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ブラックゴースト	令和元年９月26日（日）	富山新聞	リュウグウノツカイ展示
令和元年７月19日（金）	富山新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年９月26日（日）	北日本新聞	リュウグウノツカイ展示
令和元年７月19日（金）	北日本新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年９月26日（日）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ展示
令和元年７月19日（金）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ展示	令和元年10月２日（水）	北日本新聞	クロコバン、ハナオコゼ、メガネカラッパ展示
令和元年７月19日（金）	北陸中日新聞	魚の皮缶バッチ	令和元年10月２日（水）	北陸中日新聞	クロコバン、ハナオコゼ、メガネカラッパ展示
令和元年７月24日（水）	北日本新聞	イクメン展	令和元年10月６日（日）	北陸中日新聞	アオリイカ展示
令和元年８月１日（木）	北日本新聞	紙アクアリウム	令和元年10月７日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　スナヤツメ
令和元年８月３日（土）	富山新聞	アカナマダ標本展示	令和元年10月８日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　スズキ
令和元年８月３日（土）	北陸中日新聞	アカナマダ標本展示	令和元年10月９日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　コバンザメ
令和元年８月５日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ハッチョウトンボ	令和元年10月10日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　キオビヤドクガエル
令和元年８月６日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヒカリキンメダイ	令和元年10月11日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　コモンサカタザメ
令和元年８月６日（火）	北陸中日新聞	イサキ	令和元年10月12日（土）	北陸中日新聞	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙結果
令和元年８月７日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　エボシカメレオン	令和元年10月12日（土）	北日本新聞	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙結果
令和元年８月８日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヒメジ	令和元年10月12日（土）	読売新聞	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙結果
令和元年８月11日（日）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイの脳展示	令和元年10月26日（土）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ剥製展示
令和元年８月12日（月）	新潟日報	おばけ展	令和元年10月26日（土）	北日本新聞	リュウグウノツカイ剥製展示
令和元年８月16日（金）	北日本新聞	リュウグウノツカイの脳展示	令和元年10月27日（日）	富山新聞	リュウグウノツカイ剥製展示
令和元年８月16日（金）	北日本新聞	暑涼2019	令和元年10月28日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ドンコ
令和元年８月20日（火）	北日本新聞	リュウグウノツカイ水族館で解剖	令和元年10月29日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ドチザメ
令和元年８月16日（金）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ水族館で解剖	令和元年10月30日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ハナオコゼ
令和元年８月24日（土）	北陸中日新聞	おばけ展	令和元年10月31日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　アミメハギ
令和元年８月24日（土）	北日本新聞	うおすいトワイライトツアー	令和元年11月１日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヒゲダイ
令和元年８月25日（日）	北陸中日新聞	うおすいトワイライトツアー	令和元年11月４日（月）	北日本新聞	アオイガイ
令和元年８月25日（日）	富山新聞	願い事叶えイベント	令和元年11月４日（月）	北陸中日新聞	アオイガイ
令和元年８月25日（日）	北日本新聞	願い事叶えイベント	令和元年11月４日（月）	北日本新聞	読者写真コンクール
令和元年８月26日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　オニヤンマ	令和元年11月６日（水）	富山新聞	リュウグウノツカイ捕獲
令和元年８月27日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　メジナ	令和元年11月６日（水）	北日本新聞	リュウグウノツカイ捕獲
令和元年８月27日（火）	北日本新聞	世界で最も美しい湾クラブ総会	令和元年11月６日（水）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ捕獲
令和元年８月28日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ニホンカナヘビ	令和元年11月９日（土）	北日本新聞	フィッシュレザー展
令和元年８月28日（水）	富山新聞	孫とお出かけ支援事業	令和元年11月10日（日）	北日本新聞	水辺の調査隊研究発表会
令和元年８月30日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　アカエイ	令和元年11月10日（日）	北陸中日新聞	水辺の調査隊研究発表会
令和元年９月４日（水）	読売新聞	おばけ展	令和元年11月17日（日）	北日本新聞	トナカイダイバー登場
令和元年９月５日（木）	富山新聞	リュウグウノツカイはく製展示	令和元年11月18日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ズワイガニ
令和元年９月５日（木）	北日本新聞	リュウグウノツカイはく製展示	令和元年11月18日（月）	富山新聞	トナカイダイバー登場
令和元年９月11日（水）	富山新聞	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙	令和元年11月19日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　イサゴビクニン
令和元年９月11日（水）	北陸中日新聞	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙	令和元年11月20日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　イシガキフグ
令和元年９月12日（木）	富山新聞	コモンサカタザメ親子で展示	令和元年11月21日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　カマツカ
令和元年９月12日（木）	北日本新聞	コモンサカタザメ親子で展示	令和元年11月22日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ホンソメワケベラ
令和元年９月12日（木）	北陸中日新聞	コモンサカタザメ親子で展示	令和元年12月３日（火）	富山新聞	ブリ搬入
令和元年９月13日（金）	北日本新聞	美しい富山湾にふさわしい生き物総選挙	令和元年12月３日（火）	北日本新聞	ブリ搬入
令和元年９月15日（日）	北日本新聞	ワンタッチさわりウム	令和元年12月３日（火）	富山新聞	リュウグウノツカイ出現理由
令和元年９月16日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヌマチチブ	令和元年12月15日（日）	北陸中日新聞	富山湾大水槽ブリ
令和元年９月17日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　テナガエビ	令和元年12月18日（水）	北日本新聞	富山湾大水槽ブリ
令和元年９月17日（火）	北陸中日新聞	富山湾のスター総選挙	令和元年12月24日（火）	北陸中日新聞	富山湾の深海展
令和元年９月17日（火）	読売新聞	富山湾のスター総選挙	令和元年12月25日（水）	北日本新聞	富山湾の深海展
令和元年９月18日（水）	朝日新聞	緑色に光るゴカイの謎解明	令和元年12月27日（金）	北陸中日新聞	幻の深海魚　大量確認
令和元年９月18日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ニホンマムシ	令和元年12月28日（土）	富山新聞	滑川高校大水槽掃除
令和元年９月19日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ミノカサゴ	令和元年12月28日（土）	北日本新聞	滑川高校大水槽掃除
令和元年９月20日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　アオウミガメ	令和元年12月28日（土）	北陸中日新聞	滑川高校大水槽掃除
令和元年９月22日（日）	富山新聞	ハロウィーン飾りつけ	令和元年12月31日（火）	北日本新聞	お年玉抽選会
令和元年９月22日（日）	北日本新聞	ハロウィーン（カボチャダイバー）	令和２年１月４日（土）	北日本新聞	ちょっと変だよ富山湾
令和元年９月24日（火）	北陸中日新聞	ハロウィーン（カボチャダイバー）	令和２年１月６日（月）	北日本新聞	リュウグウノツカイ捕獲
令和元年９月25日（水）	富山新聞	ドチザメ単為生殖	令和２年１月６日（月）	富山新聞	リュウグウノツカイ捕獲

日付	掲載紙	内容	日付	掲載紙	内容
令和２年１月７日（火）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ捕獲			
令和２年１月11日（土）	北陸中日新聞	リュウグウノツカイ今年２匹目			
令和２年１月11日（土）	富山新聞	リュウグウノツカイ今年２匹目			
令和２年１月11日（土）	北日本新聞	リュウグウノツカイ今年２匹目			
令和２年１月13日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ネズミゴチ			
令和２年１月14日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　カメの年齢			
令和２年１月15日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　コイ			
令和２年１月16日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　コウイカ			
令和２年１月17日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　グッピー			
令和２年２月３日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　オニオコゼ			
令和２年２月３日（月）	富山新聞	深海生物シンポジウム			
令和２年２月３日（月）	北陸中日新聞	深海生物シンポジウム			
令和２年２月４日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　シロメバル			
令和２年２月５日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ブルーギル			
令和２年２月６日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　デンキナマズ			
令和２年２月13日（木）	富山新聞	ダイオウイカ			
令和２年２月13日（木）	北日本新聞	ダイオウイカ			
令和２年２月24日（月）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　メダイ			
令和２年２月25日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ホッコクアカエビ			
令和２年２月26日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ゴマフアザラシ			
令和２年２月27日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヒメドジョウ			
令和２年２月28日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　オオヨシノボリ			
令和２年３月１日（日）	富山新聞	ゴイシウマヅラハギ初展示			
令和２年３月１日（日）	北日本新聞	ゴイシウマヅラハギ初展示			
令和２年３月１日（日）	北陸中日新聞	ゴイシウマヅラハギ初展示			
令和２年３月９日（月）	北日本新聞	おうちでチャレンジ！　アオウミガメ			
令和２年３月12日（木）	富山新聞	飼育員と触れ合い増			
令和２年３月14日（土）	読売新聞	生き物日誌　イワナ			
令和２年３月14日（土）	富山新聞	ホタルイカ写真水槽			
令和２年３月14日（土）	北陸中日新聞	ホタルイカ写真水槽			
令和２年３月17日（火）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ウスバハギ			
令和２年３月18日（水）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ヒダサンショウウオ			
令和２年３月19日（木）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ビリンゴ			
令和２年３月20日（金）	北日本新聞	ハローキティのなるほど図鑑　ホタルイカモドキ			
令和２年３月22日（日）	北日本新聞	ホタルイカ展示			
令和２年３月23日（日）	北日本新聞	おうちでチャレンジ！　ミシマオコゼ			

14.トピックス

名称（場所）	内　　容	開　催　日
企画展「カニカニクラブ」 カニのふれあいイベント開催 場所：３階 うおすいファミリウム	企画展「カニカニクラブ」に関連したカニのふれあいイベントを行った。カニ展担当の木村飼育員がカニの観察ポイントや生態について、イソガニを用いて実際に触れあいながら観察した。 参加費：無料	平成 31 年４月 13 日（土）、14 日（日） 11：00～12：00、 13：00～14：00 15：00～16：00
サメハダホウズキイカを捕獲！ 場所：３階 バックヤードコーナー	当館の記録では2017年４月19日に魚津沖で捕獲されており２年ぶりとなる。捕獲時は生きていたが搬入時には死亡した。珍しいイカなので、２日間限定で独特の鮫肌に触れる時間を設けた。 捕 獲 日：平成 31 年４月 12 日（金） 場　　所：高岡市伏木沖　２㎞ 定置網 水深 70m 捕 獲 者：中瀬網漁業（刺網漁） 寄 贈 者：新港漁業協同組合 全　　長：330 ㎜ 外 套 長：150 ㎜	平成 31 年４月 13 日（土）・14 日（日） 開催時間 10：00～11：00 14：00～15：00
給餌解説「ゴマトーク」が春からレギュラーイベントへ 場所：２階 アザラシプール	お盆期間限定で「アザラシのお食事タイム」時に飼育員が生態、健康管理、トレーニング等を解説する「ゴマトーク」を４～11 月の土・日・祝日に変更した。春は換毛や繁殖、夏は暑さ対策など、季節ごとに飼育事情を詳しく伝えることができるようになった。	平成 31 年４月 13 日（土）～11 月 30 日（日）までの土・日・祝日 開催時間 10：50、14：20
カミクラゲの展示 場所：２階 アマモ場コーナー	富山市の岩瀬漁港で飼育員が採集したカミクラゲを展示した。捕獲した９個体中６個体を展示した。当館では８年ぶりの展示となった。 捕 獲 日：平成 31 年４月 20 日（土） 場　　所：富山市岩瀬諏訪町　岩瀬漁港	平成 31 年４月 21 日（日）～５月 11 日（土）
アカナマダの墨で書いた新元号「令和」の記念撮影コーナー おさかなショーで「祝令和元年」 場所：２階　富山湾大水槽前	平成 31 年４月 17 日に捕獲されたアカナマダの墨を使って「令和」の文字を書いた。「令和」発表の瞬間を再現した趣向で撮影できるコーナーを、新元号となる５月１日からゴールデンウィーク期間中に館内２か所に設置した。 また、おさかなショーの「イシちゃんの旗引き」では「祝令和元年」の文字に変更し大正・昭和・平成・令和と４つ目の元号に突入した歴史ある魚	令和元年５月１日（水・祝）～５月６日（月・祝）

３階　写真水槽	津水族館を紹介した。	
うおすいワークショップ 富山のさかな缶バッジ 場所：３階 うおすいファミリウム	「富山県のさかな」であるブリ、シロエビ、ホタルイカの展示が勢ぞろいするゴールデンウィーク期間に合わせ、この３種をモチーフにした缶バッジ作り体験のワークショップを開催した。 参 加 費：大 500 円　中 300 円 午前 10：00～　午後 13：00～	令和元年５月３日（金・祝）～５月６日（月・祝） 参加人数：436 名
リュウグウノツカイコーナーに捕獲記録、生体動画、脳の標本を追加展示 場所：２階 富山湾大水槽横	富山湾初記録のホルマリン標本・模型展示に加え、これまでに富山湾で捕獲された全 27 個体の記録をまとめたパネル（縦横 1800 ㎜）を設置した。パネルはスチール製で写真や情報を磁石で貼り付けられる仕様になっており、今後新たな個体が捕獲された場合に情報を追加できるようにした。また、平成 31 年２月 26 日に生体が搬入されたときの動画を追加展示した。合わせて、リュウグウノツカイ（６種）と富山湾の深海生物（７種）のオリジナル缶バッジを販売した。 （ガチャガチャで販売：各 200 円） リュウグウノツカイの脳は、共同研究を行っている帝京科学大学の小出哲也准教授より提供していただいた。	平成 31 年４月 19 日（金）～ 脳の標本展示 令和元年８月 10 日（土）～
サケガシラの幼魚４年ぶりに捕獲	射水市新港沖の定置網で、体長 270 ㎜のサケガシラの幼魚が捕獲された。新港漁協に搬入されたときは生きていたが、魚津水族館へ運搬中に死亡した。富山湾でサケガシラの幼魚が捕獲された記録は 2015 年以来４年ぶりとなる。 捕 獲 日：令和元年５月９日（木） 場　　所：射水市 新港沖 東三番定置 捕 獲 者：秋山龍介 寄 贈 者：新港漁業協同組合 全　　長：450 ㎜（体調：270 ㎜）	令和元年５月９日（木）
美白ナマコ展示 場所：２階 海岸の生物コーナー	朝日町笹川沖で全国的にも珍しい白いマナマコが捕獲され、海岸の生物コーナーで展示した。魚津水族館での白色のマナマコの記録は６例目となる。 捕 獲 日：令和元年５月 15 日（水） 場　　所：朝日町横尾 笹川沖 水深 10m以浅 刺網 捕 獲 者：山本陽介	令和元年５月 15 日（水）～

イシガキダイの「ガッキー」がおさかなショーにデビュー	平成31年1月15日に魚津漁協より提供いただいたイシガキダイが筒についたピンを引っ張る「おさかなクイズ」でデビューした。イシガキダイのショーは平成8年以来23年ぶりとなった。	令和元年5月27日（月）～
富山湾で捕獲された季節外れのハリセンボン 場所：2階　表層生物コーナー	富山湾では対馬暖流の影響で来遊した個体が秋から冬にかけて定置網で捕獲されたり浜辺に打ち上げられたりすることが知られているが、今回のように6月に捕獲されることは珍しい。ハリセンボンの展示は6年ぶりとなる。 捕 獲 日：①令和元年6月6日（木） ②令和元年6月8日（土） （各1個体） 場　　所：①魚津市角川定置 ②射水市新港沖中瀬四番定置 水深50m 提 供 者：①魚津水産 ②新港漁業協同組合	令和元年6月27日（水）～
ライブペイント&らくがき水族館 場所：2階 富山湾大水槽	うおすいサポーターでイラストレーターのシヲリさんによるライブペイントを開催した。富山湾大水槽のアクリル面に透明シート（幅2400㎜×高1800㎜）を貼り付け、絵の具やポスカで絵を描き、富山湾大水槽の魚たちとコラボレーションしたアート作品を制作した。また、来館者の子どもたちを対象に、透明シートに魚の絵を描いて水槽に張り付ける「らくがき水族館」を行った。 参加費：200円	令和元年7月13日（土） ワークショップ らくがき水族館 7月13日（土）～15日（月・祝） 10：00～12：00、 13：00～15：00 参加人数：145名
フィッシュレザークラフト体験 ～魚の革で缶バッジを作ろう～ 場所：2階 富山湾大水槽横	氷見市地域おこし協力隊の野口朋寿氏を講師に招き、様々な色に加工された魚の革を使った缶バッジ作り体験を行った。材料は、ブリ、マダイ、スズキなど本来は食品加工後に廃棄される魚の皮を用いて作られた。 参加費：500円	令和元年7月20日（土）、21日（日） 10：30～16：00 参加人数：97名 令和元年11月9日（土）、10日（日） 10：30～16：00 参加人数：70名
「紙アクアリウム」泳げ！ぼくらがかいたさかな！ 場所：2階 富山湾大水槽	夏休み向けイベントとして、自分で描いた絵が泳ぎだす「リコー紙アプリ（紙アクアリウム）」を富山湾大水槽のアクリル面で映写した。水中トンネルから見ると、自分が描いた絵がブリやアカエイたちと一緒に泳いでいるような光景が見られる。	令和元年7月20日（土）～8月20日（火） 参加人数：1,346名

	開催場所：２階　富山湾大水槽 参 加 費：１回 200 円 午前 10：00～　午後 13：30～	
アカナマダ大解剖コーナー新設 場所：２階 リュウグウノツカイコーナー横	平成 31 年２月に富山湾で 31 年ぶりに発見され、その後４月までに計８個体が相次いで捕獲され話題となった。アカナマダの生態はわかっていないことが多いが、墨を吹き出す生態や食性など標本とともに展示した。	令和元年８月２日（金）～
うおすいワークショップ おばけ展限定「おばけ缶バッジ作り」 場所：３階 うおすいファミリウム	夏の企画展「おばけ展」に登場する生き物のイラストや透明標本の写真にペイントしてオリジナルの缶バッジを作成した。 参加費：大 500 円、中 300 円	令和元年８月 10 日（土）～12 日（月・祝） 10：00～12：00、 13：00～15：00 参加人数：351 名
うおすいワークショップ バルーンアートアクアリウム 場所：３階 うおすいファミリウム	黒部市出身のバルーンアーティスト Souvenir Balloon Nana さんがパフォーマンスを行い、ワークショップでは風船で魚を作った。 参加費：200 円	令和元年８月 14 日（水） 参加人数：70 名
うおすいワークショップ 光るおりがみでおばけを折ってみよう 場所：３階 うおすいファミリウム	夏の企画展「おばけ展」のおりがみ教室、暗闇で光る蓄光おりがみでおばけを作成した。 参加費：100 円	令和元年８月 18 日（日） 10：00～12：00、 13：00～15：00 参加人数：46 名
第 43 回富山県らんちゅう品評会 主催：富山県らんちゅう会	秋の恒例行事になった富山県らんちゅう品評会が魚津水族館駐車場特設会場で開催。今年も富山県内外の愛好家が丹精込めて育てたらんちゅうが多数出品された。	令和元年 10 月 13 日（日） 10：00～15：00
アオイガイの生体を展示 場所：２階 海岸の生物コーナー	黒部市石田浜で捕獲されたアオイガイを展示した。 捕 獲 日：令和元年 11 月２日（土） 場　　所：黒部市石田浜 寄 贈 者：黒部市在住（62 歳）	令和元年 11 月２日（土）～11 月 11 日（月）

うおすいワークショップ とびだすクリスマスカードを作ろう！ 場所：３階 うおすいファミリウム	飼育員が描いた手書きのイラストにペイントしたり、自分の絵を追加して水族館テイストのクリスマスカードを作成した。 参加費：200 円	令和元年 12 月 21 日（土）、22 日（日） 10：30～12：00、 13：00～15：00 参加人数：44 名
初展示！ゴイシウマヅラハギ 場所：２階 表層生物コーナー	魚津水族館の記録では 2009 年と 2010 年の２例しかなく、いずれも搬入直後に死亡している。今回は元気な状態で搬入されたため初展示に至った。 捕 獲 日：令和２年２月 13 日（木） 場　　所：射水市新港沖黒山五番定置 水深 50m 寄 贈 者：新港漁業協同組合	令和２年２月 22 日（土）～５月４日（月・祝）

ドキュメンタリー映画

～巨大生物 進化の謎～ダイオウイカ大解剖先行試写会＆トークショー

「イカ×ヒト」進化の神秘に触れるドキュメンタリー映画「～巨大生物　進化の謎～　ダイオウイカ大解剖」の先行試写会を全国初で開催した。ダイオウイカ研究の第一人者の国立科学博物館名誉研究員水産学博士の窪寺恒己博士を招き、イカ・タコの不思議を伝えるトークショーと魚津水族館稲村修館長と富山湾でダイオウイカの撮影に成功したプロカメラマン小島崇義氏、ダイビングショップ海遊の木村昭信氏らを交えダイオウイカについて対談した。

開 催 日：令和元年７月６日（土）、７日（日）　２日間
開催場所：魚津水族館　３階　レクチャーホール
参 加 費：無料　（入館料が別途必要）
主　　催：魚津水族館　株式会社２dogs
後　　援：富山県
スケジュール

13：00～14：00　試写会
14：00～15：00　窪寺先生によるトークショーと対談
15：00～16：00　試写会

「深海生物シンポジウム in 魚津リュウグウノツカイとダイオウイカ現る」開催

富山湾は、水深 1,000m以上の深海が海岸近くまで迫っている特徴があり、そこに生息する様々な深海生物が出現する。近年では、リュウグウノツカイやダイオウイカといった希少な深海生物の発見が増加しており富山湾の深海生物に対する関心が高まっている。

シンポジウムでは、ダイオウイカ研究の第一人者である国立科学博物館名誉研究員の窪寺恒己博士と魚津水族館稲村修館長による基調講演や、基調講演の講師を務めていただくご両名に、水産研究所の田子泰彦所長を加えた 3 名で、富山湾の深海とその魅力について話し合っていただくトークセッションを行った。このほか、リュウグウノツカイの剥製や、富山県農林水産総合技術センター水産研究所と魚津水族館が連携調査で収めた富山湾の深海に関する映像とパネル展示を通して富山湾の魅力を発信した。

１　日時と会場

○ 日　時： 令和２年２月２日（日）　13:30～15:30

○ 会　場： 新川文化ホール（小ホール、参加者：約 300 名）

２　シンポジウムの内容

（１）富山県知事挨拶

（２）魚津市長挨拶

（３）基調講演

①国立科学博物館 名誉研究員

窪寺恒己 氏：日本海のダイオウイカ大量発見の謎に迫る

②魚津水族館 館長

稲村　修 氏：富山湾に出現したリュウグウノツカイの記録

（４）トークセッション「富山湾の深海とその魅力」

国立科学博物館 名誉研究員 窪寺恒己 博士

魚津水族館　　館長　　稲村　修 博士

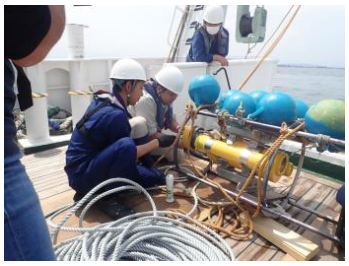
富山県水産研究所 所長　　田子泰彦 博士

富山県農林水産総合技術センター水産研究所合同調査

富山湾の深海生物調査

ホタルイカ、シロエビ及びリュウグウノツカイ等その他の深海生物に関する映像資料を入手するため、深海ビデオカメラを使用した撮影調査を実施した。調査は令和元年５月 14 日（火）、16 日（木）で富山県農林水産総合技術センター水産研究所が所有する水中カメラで、60～120 分間の撮影を１日２回、合計４回とした。調査海域は富山市岩瀬沖水深 200～300ｍと魚津市早月川沖水深 200～300ｍで行った。調査方法は富山県漁業調査船「立山丸」から深海カメラと誘引物（オキアミなど）を取り付けソリネットに固定し海中へ投入した。カメラは海底から 10m離れた水深に固定できるようにした。

撮影の結果、残念ながらリュウグウノツカイは映像に収めることはできなかったが、ニギスやシロエビ、ホタルイカをはじめ、様々な深海生物の映像を入手することができた。今回得られた映像は、海洋研究開発機構の探査船で撮影した映像及び富山湾で捕獲されたリュウグウノツカイやダイオウイカなどの映像を合わせて、「世界で最も美しい湾クラブ　世界総会 in 富山」のイベントブースで来場者にご覧いただいた。また、イベント展示の目玉としてリュウグウノツカイの剥製の展示を行い来場者の皆様の注目を集めていた。



深海探査用カメラの設営作業風景

深海ビデオカメラで撮影されたニギス（左）とホタルイカ（右）

「世界で最も美しい湾クラブ　世界総会 in 富山」へリュウグウノツカイを搬送・展示

15. 修 繕・工 事

〈湧水槽排水ポンプ№.２取替工事〉

平成 19 年に更新した湧水槽排水ポンプ№.２が、経年劣化により不具合が生じたため更新した。

［請負金額］　3,024,000円

［請負者］　有限会社石倉工業

［工　期］　令和元年５月14日～令和元年８月16日

〈水族館正面外灯不点修繕工事〉

水族館正面の外灯（８灯）が点灯しなくなったため、ＬＥＤ照明に交換した。

［請負金額］　572,400円

［請負者］　日本海電業株式会社

［工　期］　令和元年６月10日～令和元年６月17日

〈２階作業室系統排気ファン取替工事〉

２階作業室系統排気ファンが、経年劣化により不具合が生じたため更新した。

［請負金額］　810,000円

［請負者］　ユウホー設備株式会社

［工　期］　令和元年７月10日～令和元年９月26日

〈ピラルク濾過槽更新工事〉

ピラルク水槽の濾過槽は、開館当初より一度も濾材の更新をしていないため、濾材の更新、濾過槽の防水塗装を行った。

［請負金額］　3,942,000円

［請負者］　朝野工業株式会社

［工　期］　令和元年８月13日～令和元年９月27日

〈トップライト排煙装置更新工事〉

老朽化により上部排煙窓が開閉しなくなったため改修を行った。

［請負金額］　1,209,600円

［請負者］　株式会社石崎建材社

［工　期］　令和元年８月30日～令和元年９月27日

〈トップライト排煙装置更新工事（その２）〉

老朽化により上部排煙窓が開閉しなくなったため改修を行った。

［請負金額］　1,209,600円

［請負者］　株式会社石崎建材社

［工　期］　令和元年９月８日～令和元年９月27日

〈電灯トランス№.１他取替工事〉

電灯トランス№.１及びコンデンサーが、経年劣化により絶縁不良となるおそれがあるため更新した。

［請負金額］　1,056,000円

［請負者］　日本海電業株式会社

［工　期］　令和元年11月５日～令和元年12月16日

〈養殖水槽濾過槽更新工事〉

養殖水槽の濾過槽は、開館当初より一度も濾材の更新をしていないため、濾材の更新、濾過槽の防水塗装を行った。

［請負金額］　858,000円

［請負者］　朝野工業株式会社

［工　期］　令和２年１月16日～令和２年２月28日

〈養殖水槽防水改修工事〉

養殖水槽の防水塗装は、開館当初より一度も更新をしておらず、塗装の剥離が目立ちコンクリート自体の劣化のおそれもあるため、水槽の防水塗装を行った。

［請負金額］　484,000円

［請負者］　朝野工業株式会社

［工　期］　令和２年１月24日～令和２年２月28日

〈３階休憩室系統排気ファン取替工事〉

３階休憩室系統排気ファンが、経年劣化により不具合が生じたため更新した。

［請負金額］　489,500円

［請負者］　ユウホー設備株式会社

［工　期］　令和２年２月５日～令和２年３月19日

魚津水族博物館年報　第 30 号

ANNUAL REPORT OF UOZU AQUARIUM №.30

2021 年３月　編集

編集／魚津水族博物館

〒937-0857　魚津市三ケ 1390

TEL（0765）24-4100

FAX（0765）24-4128

HP　http://uozu-aquarium.jp

E-mail　suizoku@city.uozu.toyama.jp

ISSN 2434-1843

ANNUAL REPORT OF UOZU AQUARIUM

No. 30

2019/2020

UOZU AQUARIUM

MARCH. 2021